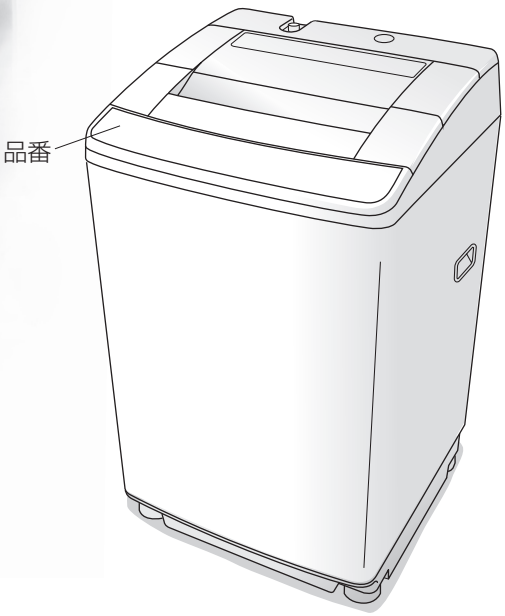
取扱説明書

AQUA

全自動電気洗濯機 家庭用

品番 AQW-KV700



このたびは、全自動電気洗濯機をお買い上げいただき、まことにありがとうございました。
この取扱説明書をよくお読みになり、正しくご使用ください。
保証書は必ず記入事項を確かめて、販売店からお受け取りのうえ、この説明書とともに大切に保管してください。

上手に使って上手に節電

もくじ

ご使用の前に

環境に配慮した使いかた …… 3
長期使用製品安全表示制度に基づく本体表示について …… 3
安全上のご注意 (必ずお守りください) …… 4
ふたロックと解除方法 …… 6
各部のなまえ/付属品 …… 7
操作パネル部のはたらき …… 8
洗濯物にあったコースの選びかた …… 10
洗濯の前に …… 11
洗濯量と洗剤量、粉石けん …… 14
漂白剤・液体洗剤、ソフト仕上剤 …… 15
コース内容と所要時間 …… 16

使いかた

普段の衣類の洗濯 …… 18
●標準コース　●eco標準コース
●おいそぎコース　●ちょっとコース
●念入りコース
●自分流コース …… 20
●ドライコース …… 21
●毛布コース …… 24
風乾燥 (化繊混紡 3kg まで) …… 26
コース内容をお好みで設定する …… 28
風呂水を使う洗濯 …… 30
予約運転 …… 32

必要なとき

お手入れ …… 33
■本体　■給水口　■排水口
■糸くずフィルター　■ソフト仕上剤・洗剤投入容器
■洗濯・脱水槽　●槽洗浄コース / ●槽乾燥コース (黒カビを予防する) …… 34
■浄化フィルター　■風呂水吸水ホース　■風呂水吸水口
このようなときは …… 36
■洗濯液を 2 度使いたい　■終了ブザー音を消したい
■洗濯・脱水槽内の水を排水したい　■運転途中に変更したい
■自動設定水量を調節したい　■チャイルドロックを設定するには
■のりづけをしたい　■凍結の恐れがあるとき
据え付け …… 39
故障かな? …… 46
こんな表示がでたら　修理を依頼する前に …… 48
別売部品 …… 50
保証とアフターサービス …… 51
仕様 …… 51

環境に配慮した使いかた

水

標準コース・給水量毎分15L・水量約51Lの場合で比較しています。

■風呂の残り湯を使う ➡ P30

風呂水を「洗い～すすぎ1」まで使用すると水道水のみに比べ、1回につき、約58L節水できます。

■洗濯液を2度使う ➡ P36

洗濯液を2度使うとコース運転を2回するのに比べ、1回につき、約43L節水できます。

■ためすすぎをする ➡ P28

ためすすぎは注水すすぎに比べ、すすぎ1回につき約37Lの節水ができます。

■まとめ洗いをする

洗濯回数が減り、節水できます。

■本製品は洗濯量に応じて無段階に水量を自動設定します。
洗濯物を入れ、スタートすると布量センサーがはたらき、適切な水量を設定します。

電気

■まとめ洗いをする

洗濯回数が減り、節電できます。

■本製品は待機時消費電力(電源スイッチを切にした状態の電力)が 0(ゼロ) になっています。

洗剤

➡ P14

■軽い汚れ※の場合

●洗剤はいつもの半分にする

※軽い汚れとは、汗やほこりの様な脂分をほとんど含まない汚れのことです。

■洗濯液を2度使う ➡ P36

洗剤量2回分が1回分ですみます。

■洗剤を使いすぎない

この製品は法律で表示を義務づけられた特定の化学物質【注1】を含有しておりません【注2】。
(JIS C 0950の電気・電子製品の特定の化学物質の含有表示方法に従って表示しております)

【注1】「鉛及びその化合物」、「水銀及びその化合物」、「カドミウム及びその化合物」、「六価クロム化合物」、「ポリブロモビフェニル」及び「ポリブロモジフェニールエーテル」の6種類の化学物質

【注2】対象の化学物質の含有率が基準値以下であることを意味します。また、除外項目は対象としておりません。

http://aqua-has.com/j-moss/

長期使用製品安全表示制度に基づく本体表示について

〈本体への表示内容〉

※経年劣化により危害の発生が高まる恐れがあることを注意喚起するために電気用品安全法で義務付けられた右記の表示を本体に行っています。

〈設計上の標準使用期間とは〉

- 運転時間や温湿度など、右記の標準的な使用条件に基づく経年劣化に対して、製造した年から安全上支障なく使用することができる標準的な期間です。
- 設計上の標準使用期間は、無償保証期間とは異なります。また、一般的な故障を保証するものでもありません。

〈経年劣化とは〉

長期間にわたる使用や放置にともない生ずる劣化をいいます。

●設置状況や環境、使用頻度が右記の条件と異なる場合、または、業務用など本来の使用目的以外でご使用された場合は、7年より短い期間で故障したり、経年劣化による発火・けがなどの事故に至る恐れがあります。

【製造年】(本体に西暦4桁で表示してあります)

⚠	**【設計上の標準使用期間】7年** 設計上の標準使用期間を超えて使用されますと、経年劣化による発火・けがなどの事故に至る恐れがあります。

■標準的な使用条件：JIS C 9921-4による

区　分	項　　目	条　　件
環境条件	電　圧	100V
	周波数	50Hz/60Hz
	温　度	20℃
	湿　度	65%
	設置条件	P39～P45の記載内容による標準設置
負荷条件	負　荷	7.0kg
	コース	標準コース
	給水圧力	0.03～1MPa
	給湯・給水	20℃±15℃
使用時間及び回数	1日の平均使用回数	1.5回
	1回の使用時間	36分
	1年間の使用日数	365日
	1年間の使用回数	1.5回×365日=547.5回/年

安全上のご注意 必ずお守りください

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

■誤った使いかたをしたときに生じる危害や損害の程度を次の表示で区分し、説明しています。

⚠警告	死亡や重傷を負うことが想定される内容です。
⚠注意	傷害や物的損害の発生が想定される内容です。

■お守りいただく内容を次の表示で区分し、説明しています。

⃠	してはいけない「禁止」内容です。
❗	必ず実行していただく「強制」内容です。

※お読みになった後は、お使いになるかたがいつでも見られるところに必ず保管してください。

⚠警　告

本　体

- **操作部付近に磁石など磁気を帯びたものを近づけない**
  （上ぶたが開いた状態での誤動作によるけがの原因）
- **お手入れなどで水をかけたり、浴室など湿気の多い場所や風雨にさらされる場所に置かない**
  （感電・火災・故障・変形の原因）
- **絶対に分解・修理・改造はしない**
  （火災・感電・けが・水もれの原因）
  修理はお買い上げの販売店、または当社 修理相談窓口 にお問い合わせください。
  修理を依頼するまえに ➡ P49
  修理相談窓口 ➡ P52
- **火気を近付けない**
  ローソク、タバコ、蚊取り線香など
  （火災・変形の原因）
- **動かない・煙が出た・変な臭いがするなどの異常を感じたら、すぐに電源プラグをコンセントから抜き、お買い上げの販売店に点検・修理を依頼する**
  (感電・漏電・ショートによる火災の原因)
- **排水ホースの付け換え時には、必ず手袋をする**
  （けがの原因）

上ぶた

- **ロックしている上ぶたを無理に開けない**
  （上ぶた・ロック機構の破損、けがの原因）
- **上ぶたの折れ曲がり近くに手を置いたまま、上ぶたを開閉しない**
  （手や指をはさむことによるけがの原因）

⚠注　意

据え付け

- **直射日光のあたる場所には置かない**
  (プラスチック部品の変色や変形の原因)
- **冬期に凍結の恐れのある場所には置かない**
- **本体の上にのぼったり、物を置かない**
  （変形・破損によるけがの原因）
- **さび・砂鉄の含まれる水は使わない**
  （井戸水・さびた給水管などの使用は水もれ・故障の原因）

運転前・運転中について

- **運転中、本体の下に手足を入れない**
  （けがの原因）
- **50℃以上のお湯は使わない**
  (感電・漏電の原因)

確認すること

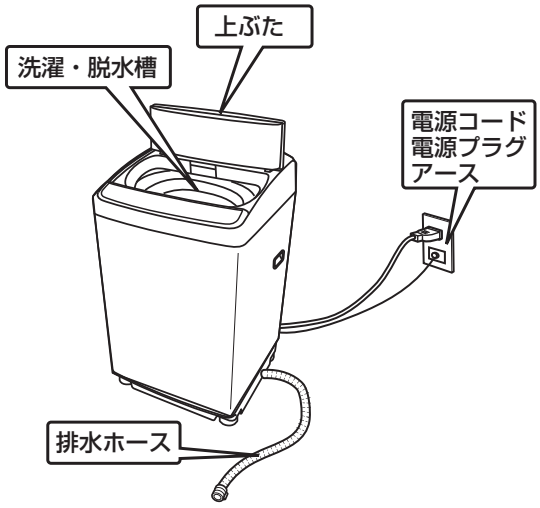
- **運転前は水栓を開き、水もれがないか確認する**
  (水もれの原因)　給水ホースのつなぎかた ➡ P43
- **運転終了後は、必ず水栓を閉じる**
  (水もれの原因)

洗濯・脱水槽

- **幼児には洗濯・脱水槽をのぞかせない**
- **本体の近くに台などを置かない**
- **子供など不慣れな方だけで使わせない**
  （洗濯・脱水槽への落下によるけがの原因）
- **回転中の洗濯・脱水槽に手などを入れない**
  完全に止まるまでは、絶対に触らないでください。ゆるい回転でも洗濯物が手に巻き付くことがあります。
  （けがの原因）

特にお子さまにはご注意ください

- **引火物を洗濯・脱水槽に入れない**
  灯油・ガソリン・ベンジン・シンナー・アルコールなどやそれらの付着した洗濯物を絶対に入れたり近づけたりしないでください。
  （爆発・火災の原因）



電源プラグ・コード

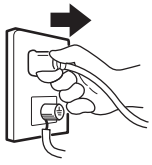
- コードや電源プラグが傷んでいるときや、コンセントの差し込みがゆるいときは使用しない
  （感電・ショート・発火の原因）
- 傷付け・加工・破損・無理な曲げ・たばねる・引っ張る・ねじる・重いものをのせる・はさみ込むなどしない
  （破損による火災・感電の原因）
- ぬれた手で抜き差ししない
  （感電の原因）
- 延長コードは使用しない
  （火災・感電の原因）
- テーブルタップによるタコ足配線はしない
  （火災・感電の原因）

- **定期的に電源プラグのほこりなどを乾いた布で拭き取る**
  （ほこりがたまると湿気などで絶縁不良になり火災の原因）
- **定格15A以上・交流100Vのコンセントを単独で使う**
  電源プラグは根元まで確実に差し込む
  （感電・けがの原因）
- **お手入れの際は、電源プラグをコンセントから抜く**
- **アースを取り付ける**
  （故障・漏電による感電の原因）
  必ず電気工事店や販売店に依頼してください。
  工事費は本体価格には含まれません。

風呂水

- **風呂水吸水ホースで灯油・ガソリンなど水以外のものを吸い込まない**
  （爆発・火災の原因）

電源コードの取り扱い



- **電源プラグをコンセントから抜くときは、電源コードを持たずに必ず電源プラグを持って抜く**
  （感電・ショート・発火の原因）

- **長期間使わないときは、必ず電源プラグをコンセントから抜く**
  （絶縁劣化による感電・ 漏電火災の原因）

風呂水を使うとき

- **風呂水を使うときは、本体が浴槽の水面より低い場所では使用しない**
  （サイフォン現象により、水が出続ける原因）

- **浄化フィルターを浴槽に入れたまま風呂水吸水つぎ手をはずさない**
  （サイフォン現象により水があふれ出し床をぬらす原因）

安全上のご注意

⚠注意

洗濯物

防水性のマット・シートや衣類、足拭きマットなどの固くて厚いもの、水を通しにくい繊維製品は、洗い・すすぎ・脱水・風乾燥をしない

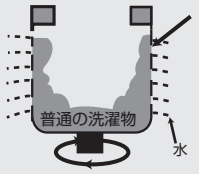
（洗濯物の飛び出し、異常振動によるけが、本体・かべ・床などの破損、衣類の損傷などの原因）

<防水性衣類の確認方法>
衣類に口を当て、息を吹き付けて息が通らない場合は、防水性衣類です。

足拭きマットなど固くて厚いもの、寝袋、オムツカバー、サウナスーツ、ウエットスーツ、雨ガッパ、カーペット、スキーウェア、ウインドブレーカー、自転車・バイク・自動車などのカバー、防水シート　その他（防水性の水を通しにくいもの）

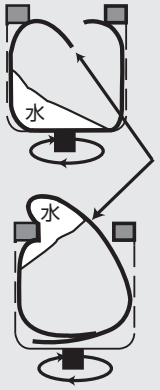
脱水のご注意

■普通の洗濯物を脱水した場合



洗濯物の水は洗濯・脱水槽の穴から抜け出る

■防水性の衣類や繊維製品を脱水した場合



洗濯・脱水槽が回転しても水が防水性の衣類や繊維製品から抜けないため、水が片寄って大振動を引き起こす

洗濯・脱水槽が高速回転しても水が防水性の衣類や繊維製品から抜けないため、水が上に移動して大きな振動とともに飛び出る

お願い

- **ご使用後は必ず水栓を閉めてください。**万一の水もれを防止するためです。
- 雷が発生したときは、早めに電源プラグをコンセントから抜いてください。落雷により故障することがあります。
- すすぎ・脱水中にふたがロックされない場合、脱水中にロックを解除しても脱水槽が回転している場合、「 E46 」を表示した場合は、直ちに使用を中止し、修理を依頼してください。

ふたロックと解除方法

「すすぎ」「脱水」「風乾燥」「槽乾燥」「チャイルドロック設定」時は、上ぶたがロックされます。

「チャイルドロック」設定・解除方法
➡P37

●ふたロック

- **点灯中**
  上ぶたはロックされ開きません。
- **点滅中**
  ロック動作開始～完了までの間、または解除中です。
- **消灯中**
  上ぶたを開けることができます。

ふたロック中に 上ぶたを開けたいとき

スタート 一時停止 を押す ▶ 「ピピッ」と鳴り、●ふたロック が消灯後、開けてください。

電源が入っていないとき

電源を「入」にして、●ふたロック が消灯後、開けてください。
- 運転中に電源を切ったり、停電したときは、ロックされたままになります。

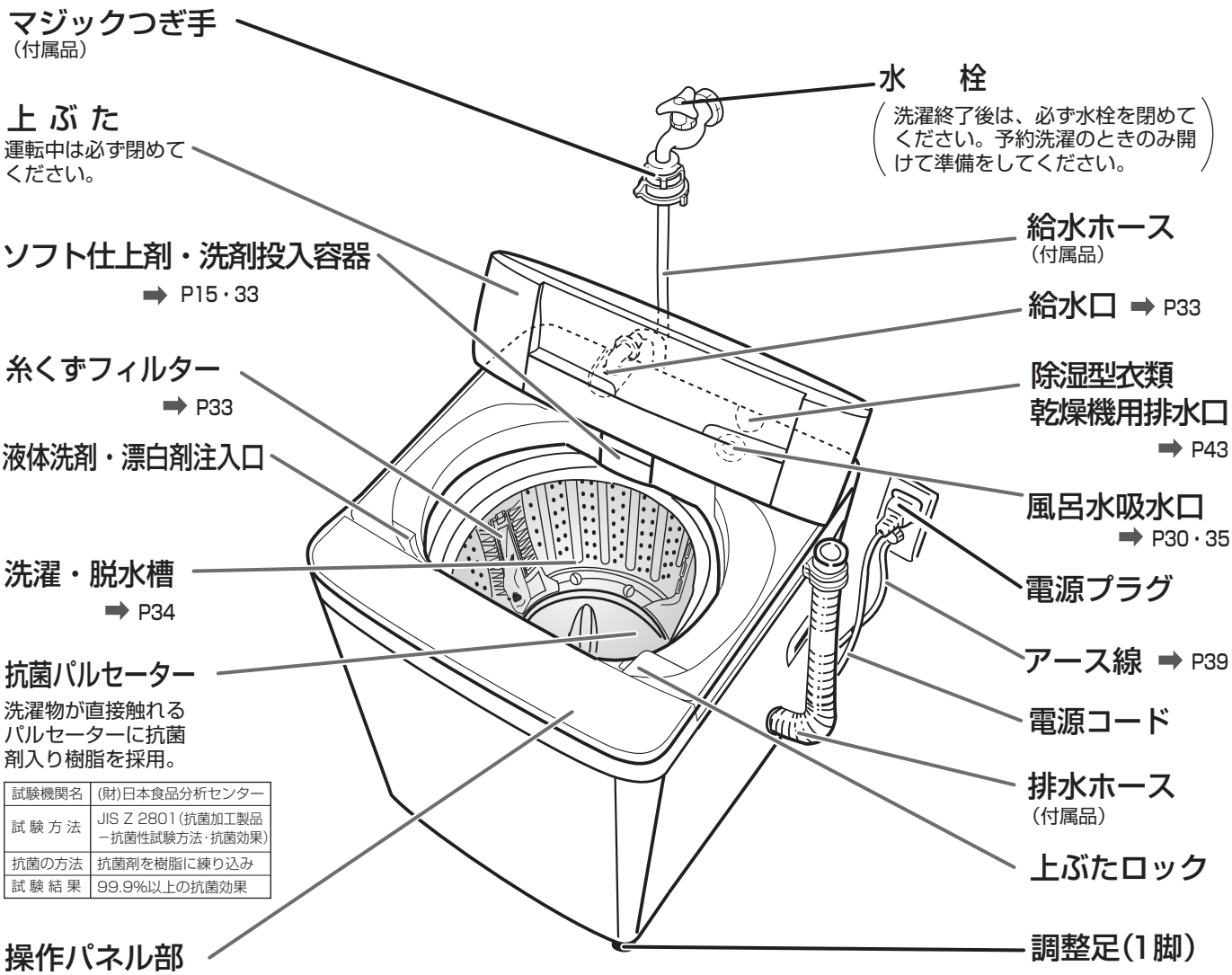
「 UL 」を表示したとき

チャイルドロックが設定されています。
- 設定を解除してください。
➡P37

お知らせ

上ぶたロック中に電源を「切」にしたときや電源を「入」にしたときに上ぶたがロック状態の場合は、[L:□□] が点滅します。
➡ ふたロックが解除するまで何も受け付けません。

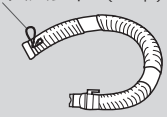
各部のなまえ / 付属品



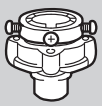
試験機関名	(財)日本食品分析センター
試験方法	JIS Z 2801（抗菌加工製品－抗菌性試験方法・抗菌効果）
抗菌の方法	抗菌剤を樹脂に練り込み
試験結果	99.9%以上の抗菌効果

■付属品

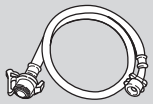
ホースバンド（1 本）



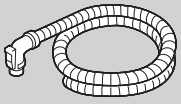
排水ホース（1 本）
➡P40



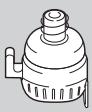
マジックつぎ手（1 個）
➡ P42



給水ホース（1 本）
➡ P43



風呂水吸水ホース（1 本）
（長さ約 4m）➡ P30



浄化フィルター（1 個）
➡ P30

操作パネル部のはたらき

洗剤の目安

- 水量に応じた洗剤量の目安を表示しています。
- はコンパクト洗剤(水30Lに対し20g)のスプーンを基準にしています。
(すりきり1杯約40gのもの)
- その他の洗剤 ➡ P14

■残り時間表示

- 運転中は、残り時間を表示

（例）残り2時間20分の場合

■予約時間表示

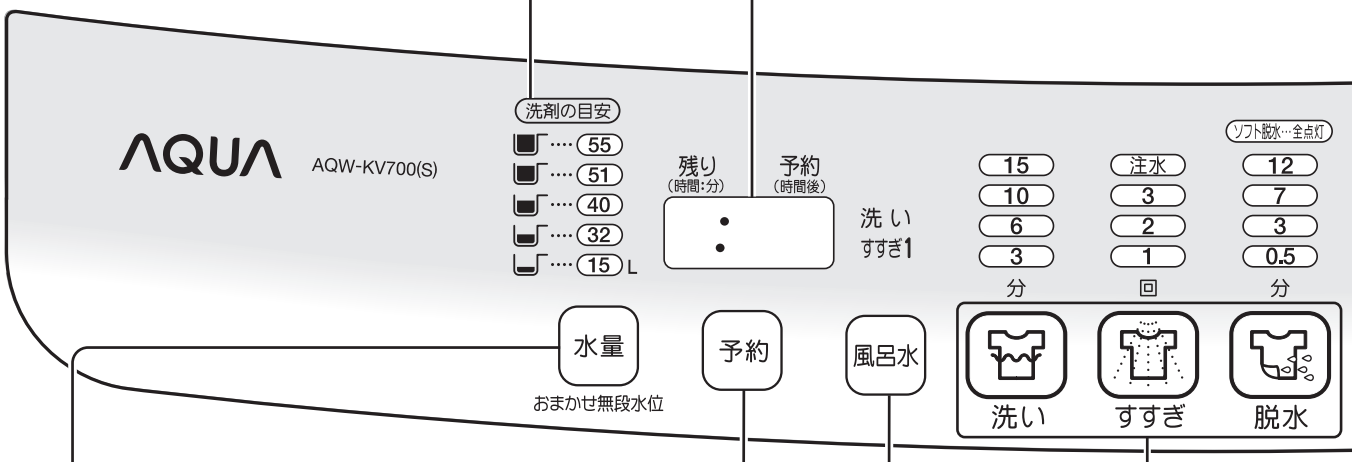
- 今から何時間後に洗濯を終了するかを表示

（例）2時間後に終了する場合

■お知らせ表示

- 異常が発生したときに、表示点滅とブザーでお知らせします。 ➡ P48

（例）給水しない場合



水量

- お好みの水量に切り換えるときに

コースによっては、選べない水量があります。 ➡ P16

予約 ➡ P32

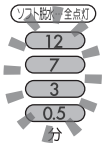
- 今から何時間後に運転を終了させるか選びます。

風呂水 ➡ P30

- お風呂の残り湯で洗濯するときに
- 風呂水利用で異常が発生したときに点滅で表示 ➡ P49

洗い・すすぎ・脱水

- 時間・すすぎ回数の変更、洗いのみ・脱水のみを設定するときに ➡ P28
- 運転中の行程を点滅、残りの行程を点灯で表示
- ソフト脱水を選ぶときは、脱水時間を全て点灯させてください。 ➡ P29



ふたロック表示

- 点灯中……上ぶたはロックされ開きません。
- 点滅中……ロック解除中です。しばらくすると解除します。
- 消灯中……上ぶたを開けることができます。

解除方法 ➡ P6

電源 切/入

- 電源の「入」「切」に
- オートオフ（自動的に電源が切れます。）
  - 運転終了時……約5秒後
    凍結防止(残水排水)設定時は、10分後に切れます。➡ P38
  - スタートさせずに10分間放置したとき
- 電源を入れると記憶しているコース内容が点灯します。➡ P13

各種機能

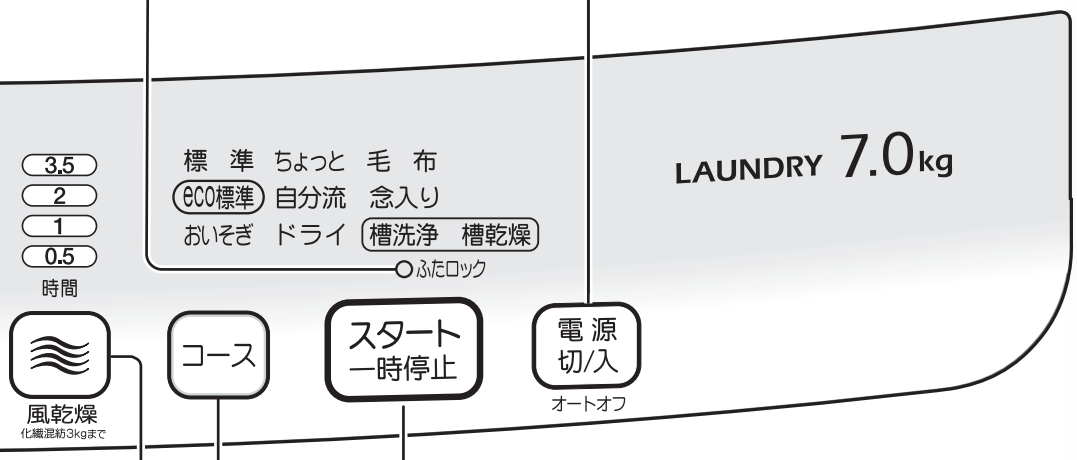
■終了ブザー音を消す ➡ P36

■洗濯・脱水槽内の水を排水する ➡ P36

■自動設定水量を調節する ➡ P37

■凍結防止のために残水を排水する ➡ P38

運転終了9分後に、自動的に洗濯・脱水槽内の残水を排水します。



風乾燥 ➡ P26

- 洗濯物の干し時間を短縮させたいときに
- 乾燥するものに応じて時間を選びます。

コース

- 洗濯物の汚れや種類に応じて選びます。
- 繰り返し押すたびにコースが切り換わります。

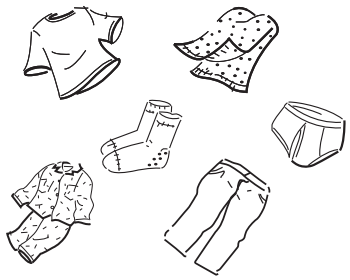
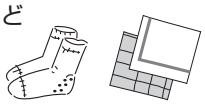
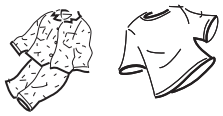
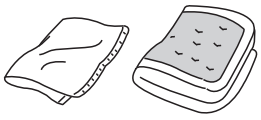
スタート／一時停止

- スタートするときに
- 一時停止するときに
  再び押すと運転を再開します。

洗濯物にあったコースの選びかた

洗濯物や汚れ具合にあわせてお選びください。

コースの内容と所要時間 ➡ P16

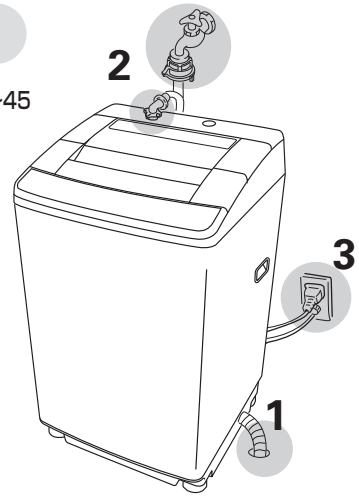
	コース	使用できる洗剤類
普段の衣類 Tシャツ、タオル類、パジャマ、くつ下、ワイシャツ、下着、ズボンなど 	普段の汚れに　標準コース ➡ P18 軽い汚れを手早く　おいそぎコース ➡ P18 がんこな汚れをきれいに　念入りコース ➡ P18 自分の運転のしかたを記憶させる　自分流コース ➡ P20	粉末合成洗剤 液体洗剤 ソフト仕上剤 漂白剤
くつ下、下着、アンダーシャツ、ハンカチなど 	少量の衣類(約500g以下)を手軽に洗いたいときに　ちょっとコース ➡ P18	
Tシャツ、タオル類、パジャマ、くつ下、ワイシャツ、下着、ズボンなど 	超濃縮液体洗剤使用時に　eco標準コース ➡ P18 超濃縮液体洗剤は、すすぎ1回と表記されている液体洗剤をご使用ください。	超濃縮液体洗剤 ソフト仕上剤 漂白剤
毛布・ふとん シーツ類など 	手洗い30 のふとんや毛布、シーツなどの大物に　毛布コース ➡ P24	粉末合成洗剤 液体洗剤 ソフト仕上剤 漂白剤
デリケートな衣類 セーター、カーディガン、ランジェリー類、スカート、ブラウス、学生服、スラックスなど 	取り扱い絵表示が、手洗い30 ドライ の衣類、ウールのセーター、シルク製品などのデリケートな衣類を洗うときに使います。　ドライコース ➡ P21	液体中性洗剤 ソフト仕上剤
洗濯・脱水槽のお手入れ 洗濯物は入れないでください	洗濯・脱水槽内を洗濯槽クリーナーを使ってカビを洗浄し、洗濯・脱水槽内の湿気を飛ばしてカビを予防するときに　槽洗浄コース ➡ P34 洗濯・脱水槽内の湿気を飛ばしてカビを予防するときに　槽乾燥コース ➡ P34 洗濯・脱水槽内に黒カビが発生すると洗濯物に茶かっ色または、黒い汚れがつくことがあります。	洗濯槽クリーナー (SWCLEAN-1)

洗濯の前に －①

本体の準備

■詳しくは、「**据え付け**」をご覧ください。➡ P39~45

■風呂水利用するとき ➡ P30



1 排水ホースを排水口に差し込む
- 排水ホースの抜けがないか確認してください。

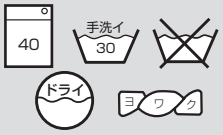
2 給水ホースをつなぎ、水栓を開ける
- マジックつぎ手や給水ホースの接続部などから水もれがないか確認してください。

3 アース線を取り付け、電源プラグをコンセントに差し込む

きれいに仕上げるために　衣類をチェック！

糸くずが気になるもの
- ●気になる衣類は、分けて洗う
- ●タオル、バスタオルとは、分けて洗う
- ●市販の糸くず防止ネットや細かい網目の洗濯ネットに入れて洗う
- ●裏返して洗う

衣類の取り扱い絵表示に従う



新しい色柄物・色落ちしやすいものは
分け洗いをする

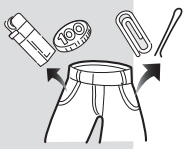
■色落ち確認方法
洗剤液を含ませた白いタオルなどを目立たない部分に強く押しあて、タオルに色移りがないか確認する

飾りのある衣類、起毛素材の衣類は裏返して洗う

- ●衣類の傷み、毛玉を防止するためです。

ひもは結ぶ　ボタンは留める　ファスナーは閉める　マジックテープは止める
- ●衣類や本体を傷める原因になります。

ポケットの中に何も入っていないことを確認する
カーテンフック、ワイシャツのプラスチッククリップなどは、必ず取り除く
- ●排水経路にゴミや異物が詰まったり、衣類や本体を傷め、異常音・故障の原因になります。



髪の毛・ペットの毛は落とす
- ●本体の故障を防ぐためです。

飲料水、化粧水が付着した衣類を長時間放置しない
- ●まれにピンク色に変色することがあります。すぐ洗い流してください。

衣類の取り扱い絵表示 (例)

40℃以下で洗濯機で洗濯ができる

40℃以下で洗濯機の弱水流で洗濯ができる

30℃以下で弱い手洗いがよい

水洗いはできない

ドライクリーニングができる

塩素系漂白剤による漂白はできない

洗濯機で脱水するときは、短時間にする

ハンガーなどにつり干しをするのがよい

平らなところに広げて干すのがよい

日陰で平らなところに広げて干すのがよい

洗濯の前に －②

汚れがひどいものは前処理をする

部分洗い用洗剤や漂白剤を利用してください。

しみ汚れ

- 酸素系液体漂白剤やしみ汚れ用洗剤などを塗って洗う
- 食べ物のしみの場合、付いたらすぐに汚れを取り除く

そで・えり汚れ

- そで口・えりなどの汚れは、洗剤液をつけ、ブラシなどで軽くたたいて落とす

泥や砂汚れ

- 石けんや専用洗剤をつけてもみ洗いをする
- ブラシなどで落とす
  (本体の故障を防ぐため)

黒ずみや黄ばみを抑える

- 洗剤が少なすぎたり、ソフト仕上剤を入れすぎると黒ずみや黄ばみの原因になります。

  ➡ **洗剤・ソフト仕上剤は適正な量をお使いください。**

洗濯ネットの利用

洗濯ネットに入れるもの

■傷みやすい衣類

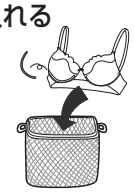
- レースのついた衣類
- ランジェリー
- ナイロンストッキング
- 化繊のうす物 など

➡ **「ドライ」コースで洗う** ➡P21

■ワイヤー入りのブラジャー

➡ **必ず市販の洗濯ネット(細かい網目)に入れる**

- ワイヤーが飛び出し、本体や他の洗濯物を傷める原因になります。



ご注意

- ワイヤーなどの芯材が入った洗濯ネットは、使わないでください。
- 洗濯ネットに衣類を詰め込みすぎないでください。
- 大きめの洗濯ネットを使用したり、複数の洗濯ネットを入れた場合は、振動が大きくなったり、脱水ができないことがあります。

  ➡一時停止して洗濯･脱水槽内の洗濯物の片寄りを直してください。

洗濯物の重さ(目安)

約50g

くつ下(混紡)

ブリーフ(綿)

約130g

アンダーシャツ(綿)

約200g

ワイシャツ(混紡)

ブラウス

約300g

バスタオル(綿)

約400g

セーター

スラックス

約500g

パジャマ上・下(綿)

約600g

ジーンズ(綿)

約800g

作業服上・下(混紡)

記憶機能

「標準」「eco標準」「おいそぎ」「自分流」「念入り」コースを運転すると自動的に運転したコースを記憶します。
(スタートから40秒後にコースを記憶します)

再び 電源 切/入 を押すと記憶しているコースが表示され、

スタート 一時停止 を押すだけでワンタッチスタートできます。

停電時や電源プラグをコンセントから抜いた場合も、記憶しています。

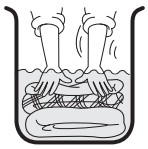
購入時は、「標準」コースを記憶しています。

風呂水 風乾燥 と洗い・脱水時間、すすぎ回数の変更内容は記憶しません。
洗い・脱水時間、すすぎ回数、風乾燥時間を記憶させたい場合は、「自分流」コースをご利用ください。

衣類の入れかた

水に浮きやすいものやかさばるものから先に入れてください。

洗濯物が浮いていたら、一時停止して洗濯液に押し込み、水を十分含ませてください。



- カーテンなどの大物、ジーンズ・柔道着など厚手の衣類
- 水に浮きやすいもの
  (細かい編目の洗濯ネットに入れたもの・フリースなど化繊100%あるいは混紡衣類)
- **洗濯物は入れすぎないでください。**

・給水時に水が飛び散り床がぬれる
・汚れがよく落ちない
・脱水時にはみ出して衣類や本体が破損する原因

洗剤の入れかた・布量検知

1 水栓を開き、洗濯物を入れる

2 電源 切/入 電源を入れる

3 コース で使用するコースを選び
スタート 一時停止 スタートする

- 水なし状態でパルセーターが動き、布量を計ります。(布量検知)
- 検知後、水量ランプが点灯するとともに残時間を表示し、給水が始まります。

4 給水が始まってから、洗剤を入れる

粉末合成洗剤

- 洗剤容器の使用量の目安に従って入れてください。
- 洗剤の溶け残り防止のため、「洗濯・脱水槽」内に均等に入れてください。

液体洗剤

- 水量に応じて「液体洗剤・漂白剤注入口」に入れてください。➡ P15

布量検知のお知らせ

「標準」「eco標準」「おいそぎ」「自分流」「念入り」コースで布量検知をします。

- 洗濯・脱水槽内にあらかじめ水が入っている場合や洗濯物がぬれている場合
  ➡ 布量を多めに判定します。
- 水が底から約5cm以上入っている場合
- お好み設定で「すすぎ」からスタートした場合
  ➡ 布量検知をしません。
  「標準」「eco標準」「自分流」コース… 51L
  「おいそぎ」「念入り」コース… 55L
  を表示します。

洗濯量に応じた水量を設定してください。

- 衣類によっては水量が多くなったり、少なくなることがあるため、水量 で調整してください。

洗剤の目安
55
51
40
32
15 L

水量は無段階のため、洗濯・脱水槽内に入る実際の水量とは、異なることがあります。

洗濯量と洗剤量、粉石けん

使用量(目安)

水　量	洗濯量	合成洗剤							粉石けん	酸素系液体漂白剤	
			粉末		液体						
		水30Lに対し→	20g	25g	超濃縮タイプ10mL	20mL	25mL	40mL 中性洗剤	40g	20mL	40mL
55L	7kg以下		37g(26g)	46g(32g)	18mL	37mL	46mL	73mL	73g	37mL	73mL
51L	6kg以下		34g(24g)	43g(30g)	17mL	34mL	43mL	68mL	68g	34mL	68mL
40L	4kg以下		27g(19g)	33g(23g)	13mL	27mL	33mL	53mL	53g	27mL	53mL
32L	2kg以下		21g(15g)	27g(19g)	11mL	21mL	27mL	43mL	43g	21mL	43mL
15L	0.5kg以下		10g(7g)	13g(9g)	5mL	10mL	13mL	20mL	20g	10mL	20mL

- 「標準」「eco標準」「自分流」コースの布量検知では最高水位は51Lになります。➡ P13
- **「おいそぎ」コース**での洗剤の使用量は、(　　)を参照ください。
- **「ドライ」コース**での洗剤の使用量は、洗剤容器の使用量の目安に従ってください。
- **「eco標準」コース**は、超濃縮液体洗剤（すすぎ1回と表記されている液体洗剤）をお使いください。それ以外の洗剤を使用した場合、すすぎが不十分になります。

  メーカーにより洗剤の標準使用量(水30Lに対し○○g)が記載されていないものもあります。
  洗剤の使用量は、洗剤容器の使用量の目安に従ってください。

お知らせ

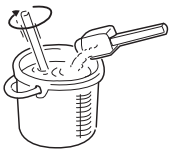
- 洗剤により計量スプーンの大きさは異なります。
  計量スプーンの目安は、コンパクトタイプの粉末合成洗剤(30L当たり約20g)のスプーン(一杯が約40gのもの)を基準にしています。
- 洗剤は、洗濯量と汚れの程度に応じて入れてください。
  - ・軽い汚れの場合は洗剤の使用量を控えめに、汚れが多い場合は洗剤の使用量を増やしてください。
  - ・洗剤は、入れすぎないようにしてください。すすぎが不十分になり衣類に残ります。
  - ・特に液体洗剤は、軽い汚れでは泡が多くでます。洗剤を入れすぎないようにご注意ください。
- 溶けにくい洗剤は十分に水で溶かしてから入れてください。
- 固まった洗剤は砕いてから入れてください。

粉石けん　　あらかじめ溶かしてからご使用ください。

本体で直接溶かす場合

1. 「おいそぎ」コースで
   水量「15L」・洗い「3分」を設定する ➡ P28
2. スタート 一時停止 を押す
3. 給水が止まったら粉石けんを洗濯・脱水槽内に入れ、上ぶたを閉める
4. 運転終了後、洗濯物を入れて 水量 で使用する水量を設定し、お好みのコースで洗濯を行う

溶けにくい場合



1. 容器に約30℃のぬるま湯を約5L入れる
2. 十分かきまわしながら、粉石けんを少しずつ入れる
3. 固まったり、粒が残ったりしないようによくかきまぜ、洗濯・脱水槽に入れる
4. 洗濯物を入れ、上ぶたを閉める
5. 水量 で使用する水量を設定し、お好みのコースで洗濯を行う

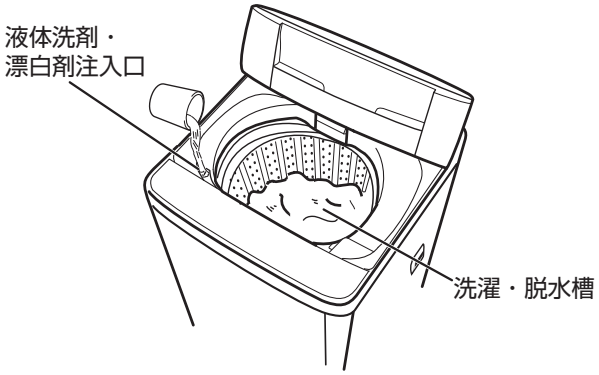
お知らせ

- 粉石けんは、合成洗剤に比べ洗濯物に残りやすく黄ばみや臭いの原因になります。すすぎは十分に行ってください。
- 使用量が多すぎたり、水温が低いと完全に溶けずに衣類に残ったり、ホースや洗濯・脱水槽内に残った粉石けんが浮き上がり洗濯物を汚すことがあります。その場合は、洗濯槽クリーナー(SWCLEAN-1)を使って「槽洗浄」コースでお手入れしてください。➡ P34
- **予約洗濯時は、粉石けんを使用しないでください。**

漂白剤・液体洗剤、ソフト仕上剤

液体洗剤・漂白剤

液体洗剤と**液体漂白剤**は、「液体洗剤・漂白剤注入口」
粉末漂白剤は、「洗濯・脱水槽」内に入れてください。



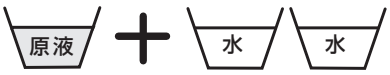
液体洗剤

溶けやすくするため、洗剤と同量の水で
うすめてください。

漂白剤

液体漂白剤

液体漂白剤の2倍の量の水でうすめてください。
洗いの給水が始まってから、静かに注いでください。



お知らせ

- 塩素系漂白剤を直接洗濯・脱水槽に入れたり、洗濯物にかけないでください。変色・布破れの原因になります。
- 予約時は酸素系漂白剤を使用してください。
- 操作パネル部にこぼさないようにしてください。

粉末漂白剤

洗剤と一緒に洗濯・脱水槽に入れてください。

ご注意

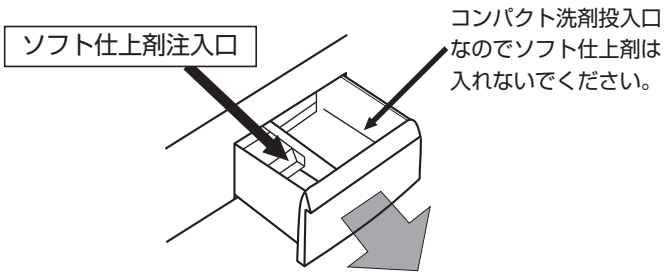
漂白剤の使用量と使いかたは、容器の表示に従ってください。

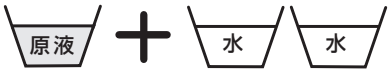
ソフト仕上剤

「ソフト仕上剤・洗剤投入容器」に入れてください。
洗濯前に入れておくと、最終のすすぎで自動的に投入されます。

- すすぎ回数が1回でも自動的に投入されます。

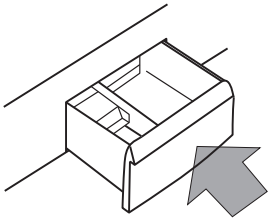
1 「ソフト仕上剤・洗剤投入容器」を引き出し、図の箇所にソフト仕上剤を入れる





濃縮タイプは、2倍の水でうすめ、よく溶かしてから入れてください。（固まる恐れ）

2 「ソフト仕上剤・洗剤投入容器」を閉める



使用量の目安

水　量		55L	51L	40L	32L	15L
水30Lに対し→	7mL	13mL	12mL	9mL	7mL	4mL
	10mL	18mL	17mL	13mL	11mL	5mL
	20mL	37mL	34mL	27mL	21mL	10mL

お知らせ

- 「ソフト仕上剤注入口」の満量位置以上に入れないでください。
  ソフト剤がすぐ流れ出て、洗濯物に直接かかりシミになる場合があります。
- ソフト仕上剤を入れた後、長時間(12時間以上)放置しないでください。ソフト仕上剤が固まる場合があります。
- 操作パネル部にこぼさないようにしてください。
- すすぎ給水中に「ソフト仕上剤・洗剤投入容器」を開けると水がこぼれるため、開けないでください。

コース内容と所要時間

コース	容量(以下)	水　量	設定の内容			
			洗い(約)	すすぎ	脱水(約)	所要時間(約)
標　準 ➡ P18	7kg	15L～55L	7～8分	2回〔シャワー+ため〕	7分	26～37分
eco標準 ➡ P18			7～8分	1回〔ため〕	7分	28～34分
おいそぎ ➡ P18			5～6分	注水2回〔シャワー+注水〕	5分	22～27分
念入り ➡ P18			10～12分	注水2回	8分	42～51分
自分流 ➡ P20			設定内容による			
ちょっと ➡ P18	0.5kg	15L	7分	ため1回	5分	21分
毛　布 ➡ P24	毛　布:4.2kg 綿毛布:6.0kg ふとん:1.8kg	55L (自動設定水量) 51Lに切り換え可	12分	注水2回	8分	52分
ドライ ➡ P21	1.5kg	40L (自動設定水量) 55L・51L・32Lに切り換え可	4分	注水2回	1分	23～26分
槽洗浄 ➡ P34	————	55L	つけおき11時間 ＋ 洗い5分	注水2回 ＋ シャワー45秒	30分	約12時間

コース	所要時間(約)
槽乾燥 ➡ P34	30分

槽乾燥は、コース内容を変更できません。

ご注意 ●所要時間は、水道水圧・排水条件により変わります。給水量が毎分15Lのときの目安です。

お好み設定できる内容

洗　い	すすぎ	脱　水
消灯 15分 10分 6分 3分	消灯 注水3回 3回 注水2回 2回 注水1回 1回	消灯 12分 7分 3分 30秒 ソフト脱水(全点灯)
		消灯 3分 30秒

槽洗浄は、コース内容を変更できません。

すすぎの種類

すすぎの前に排水して、脱水します。

シャワーすすぎ

洗濯・脱水槽をゆっくり回し給水と排水を同時に行いすすぐ

ためすすぎ

設定水位まで給水後、水をためてすすぐ

注水すすぎ

設定水位まで給水後、水を注水しながらすすぐ

普段の衣類の洗濯

標準コース

綿素材の下着など、普段着の洗濯をしたいときに

eco標準コース

超濃縮液体洗剤（すすぎ1回と表記されている液体洗剤）を使用する専用コース

●すすぎ1回で終了するため、時間短縮と節水ができます。

ご注意

●超濃縮液体洗剤(すすぎ1回と表記されている液体洗剤)以外を使用した場合、すすぎが不十分になります。

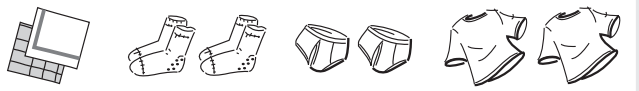
おいそぎコース

軽い汚れの衣類を手早く洗濯したいときに

ちょっとコース

少量の衣類 (約500g以下) を手軽に洗濯したいときに

500gの例



ハンカチ(木綿) 約15g×2枚 / くつ下(混紡) 約50g×2足 / ブリーフ(綿) 約50g×2枚 / アンダーシャツ(綿) 約130g×2枚

子供のどろんこ汚れをさっと洗いたいとき

子供用	アウターシャツ(綿)	約100g×1枚
	Tシャツ(綿)	約100g×1枚
	ズボン(綿)	約100g×1本
	ブリーフ(綿)	約 50g×3枚
	くつ下(混紡)	約 30g×1足

幼児の食べこぼしをさっと洗いたいとき

ベビーウェア(綿)	約100g×2枚
インナーシャツ(綿)	約 50g×2枚
スタイ(よだれかけ)(綿)	約 50g×2枚

ご注意

ランジェリー類は洗わないでください。➡ P12

念入りコース

がんこな汚れをきれいに洗濯したいときに

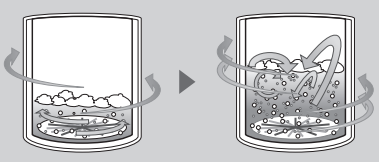
お知らせ

●「標準」「eco標準」「念入り」コースは、洗いの始めに（インバーターQuick洗浄）をします。

●シャワーすすぎ時、給水量が少なく（約毎分5Ｌ以下）すすぎ具合が不十分なときは、自動的にためすすぎを1回追加します。

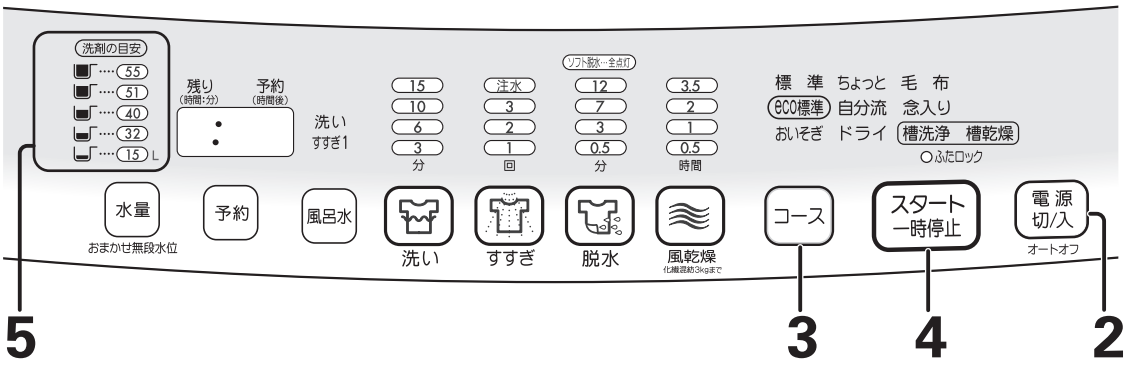
インバーターQuick洗浄 について…

洗剤のパワーを最大限に引き出して洗います。高濃度の洗濯液を繊維の奥まで浸透させるため、少ない水量から「かくはん」を始め、水を追加しながら洗います。



ご注意

●洗剤は入れすぎると泡が立ちすぎたり、すすぎが不十分になります。入れすぎないようにしてください。



洗濯容量

7kg以下

ちょっとコースのみ

0.5kg以下

1 水栓を開き、洗濯物を入れる

2 電源切/入 電源を入れる

3 コース を押し、

使用するコース(「標準」「eco標準」「おいそぎ」「ちょっと」「念入り」)を選ぶ

必要に応じ、風呂水 風乾燥 を設定してください。

布量検知 ➡ P13

4 スタート 一時停止 スタートする

(水なし状態でパルセーターが回転し、布量検知を開始します
「ちょっと」コースは、布量検知をしません)

5 検知後、水量ランプが点灯するとともに残時間を表示し、給水が始まります

6 給水が始まってから、洗剤を入れ、上ぶたを閉める

(上ぶたが開いていると、給水後の洗いの前で止まります)

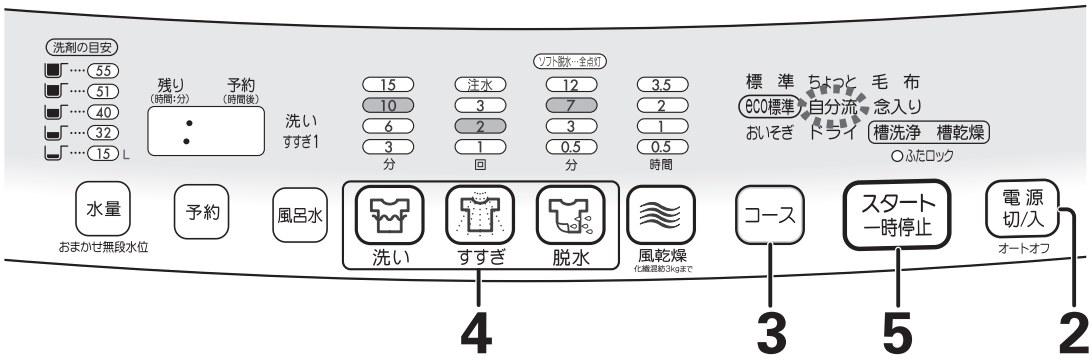
- 洗剤の溶け残り防止のため、洗濯・脱水槽内に均等に入れてください。
- 必要に応じ、ソフト仕上剤、漂白剤を入れます。➡ P14・15

7 運転終了 ブザーでお知らせ

- **水栓を閉じ、糸くずフィルターを掃除してください。**

自分流コース

自分流の運転内容を設定して、記憶させることができます。次からは、「自分流」を選択するだけで前回の設定内容で運転できます。水量と予約は、記憶しません。
風呂水の設定内容は 風呂水 を押すと前回の内容が点灯します。



洗濯容量

7kg以下

購入時の設定

洗　い……10分
すすぎ……2回
(シャワー1回+ため1回)
脱　水……7分

お知らせ

- 停電時や電源プラグをコンセントから抜いた場合も記憶しています。
- 洗いの始めに インバーターQuick洗浄 をします。➡ P18

1 水栓を開き、洗濯物を入れる

2 電源 切/入 電源を入れる

3 コース を押し、「自分流」を選ぶ

- 記憶している設定内容を表示します。変更がなければ、**5** へ進んでください。

4 洗い すすぎ 脱水 を押し、お好みの時間やすすぎ回数を設定する ➡ P28

必要に応じ、風呂水 風乾燥 を設定してください。

5 スタート 一時停止 スタートする (布量検知をします ➡ P13)

- スタートして40秒後に前回の記憶は消え、新しい内容を記憶します。

6 給水が始まってから、洗剤を入れ、上ぶたを閉める

(上ぶたが開いていると、給水後の洗いの前で止まります)

- 洗剤の溶け残り防止のため、洗濯・脱水槽内に均等に入れてください。
- 必要に応じ、ソフト仕上剤、漂白剤を入れます。➡ P14・15

7 運転終了 ブザーでお知らせ

- **水栓を閉じ、糸くずフィルターを掃除してください。**

ドライコース －①

ドライマーク衣類などの洗濯に適しています。衣類の縮みを防ぐためにやさしく洗います。
「予約運転」「風乾燥」運転はできません。

○ 洗えるもの

取り扱い絵表示が、
手洗い30 ドライ の衣類

ウールのセーター
シルク製品
などのデリケートな衣類

ウール、カシミヤ
アンゴラのセーター
カーディガンなど

絹、麻のワンピース
ブラウス、シャツなど

学生服、セーラー服、スラックス、スカート
ジャンパー
カーテンなど

ドライ の表示であっても下記の洗濯物は洗えません。

× 洗えないもの

- ドライ セキユ系 **表示の衣類**
- **表示の衣類（水洗いできない衣類）**
- **芯地を多く使い、型くずれするもの**（ネクタイ、ジャケット、スーツなど）
- **水につけるだけで著しい収縮や変色、表面変化を起こす恐れのある素材や型くずれしやすいもの**
  （レーヨン、キュプラ、及びその混紡品、絹、ウールなどの中で強撚糸使いの生地、ジョーゼット、クレープ、ちりめんなど）
- **毛倒れをするもの**（ビロードなどのパイル地）
- **表面の凹凸などが消えやすいもの**（シワ加工品、エンボス加工品、樹脂加工品など）
- **皮革、毛皮、装飾品のついたもの**
- **和服、和装小物**
- **色落ちしやすいもの**
- **防水性のマット、シート、衣類など** ➡ P6

洗濯前のチェック

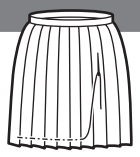
初めて洗う衣類は、色落ちしないか確かめる

●洗剤液を含ませた白いタオルなどを目立たない部分に強く押しあて、タオルに色移りがないか確認してください。

●スカーフや外国製の衣類には色落ちしやすいものがあります。

毛素材などでプリーツ加工のものは、開かないように糸で留める

●糸は乾いてから取ってください。



ボタン・刺しゅうが付いている衣類は裏返す

シミや部分汚れがないか確かめる

●シミは裏側にタオルをあて洗剤液をつけ、一定方向にブラッシングしてください。

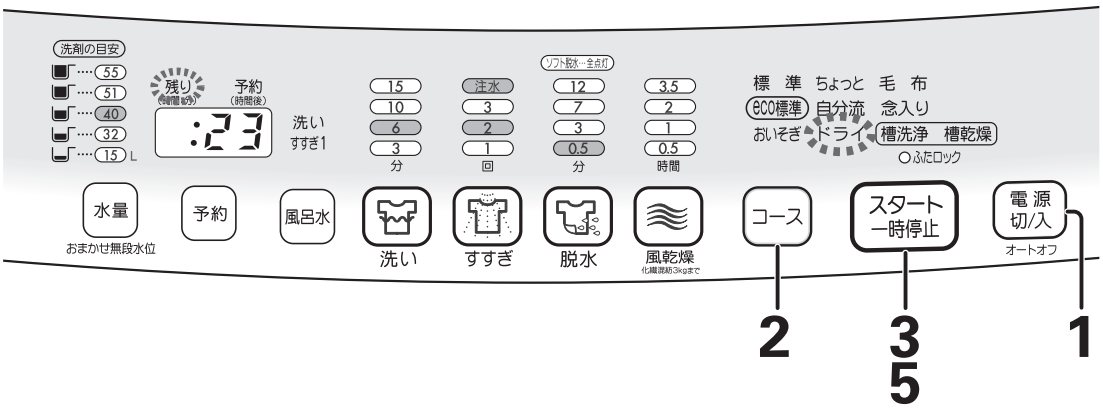
●ポケット周り・そで口・えり・すその汚れは、洗剤液をつけブラシなどで軽くたたいて落としてください。

カーテンなどの大物以外は、洗い時間を6分以内にする

●自動設定は、4分になっています。
（縮みをおさえるため）

●カーテンのフックは、必ずはずしてください。

ドライコース －②



洗濯容量

1.5kg以下

洗える量の目安

水　量	洗える量
55L	1.5kg以下
51L	
40L	0.8kg以下
32L	0.2kg以下

●水量15Lは、布傷み防止のため設定できません。

洗濯物の重さ(目安)

お願い

洗濯終了後、すぐに衣類を取り出してください。長時間放置すると縮む原因になります。

1 水栓を開き、電源 切/入 電源を入れる

2 上ぶたが閉まっていることを確認して コース を押し、「ドライ」を選ぶ

必要に応じ、風呂水 を設定してください。

3 スタート 一時停止 を押してスタートし、給水が止まったら、もう一度 スタート 一時停止 を押して、運転を止める

4 上ぶたを開いて、液体中性洗剤を入れ、手で軽く混ぜる

- ドライ衣類を洗うときは、洗濯・脱水槽内の水温を30℃以下にしてください。
- 必要に応じ、ソフト仕上剤を入れます。➡ P15
- 上ぶたを開くタイミングにより、「ピピッ」音とともに「U4」を表示する場合があります。お客さまの安全のため、運転中に上ぶたが開いたことを示す注意表示です。故障ではありません。
  次の手順のように上ぶたを閉めると運転を再開します。

5 洗濯物をたたんで水中に押し込み、上ぶたを閉めてから、再び スタート 一時停止 スタートする

6 運転終了　ブザーでお知らせ

- **水栓を閉じ、糸くずフィルターを掃除してください。**

お知らせ

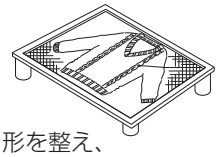
- 水量は、40Lに自動設定されます。
  お好みで水量は切り換えられますが、15Lは布傷み防止のため設定できません。
- 入浴剤は、ソフト仕上剤と反応して衣類にうすい変色を起こすことがあります。
  入浴剤の注意書を確認してください。

ドライマーク衣類の上手な干しかた・アイロン仕上げ

干しかた

- 風通しの良い日陰に干してください。

ウール、アンゴラ、カシミヤなどのセーター



形を整え、
裏返して平干し

絹、麻などのブラウスやワンピース

ハンガー干し

スカート

型を整えてハンガー干し
(伸びやすいものは平干し)

スラックス

折り目を合わせて
ハンガー干し

アイロン仕上げ

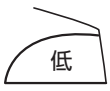
- スチーム・ドライやアイロンの温度などは、衣類の取り扱い絵表示に従ってください。
- てかりの出やすいスカート・スラックスやししゅう・ビーズのついたものは当て布をしてください。

■アイロンの表示について

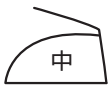
この表示のものはアイロンがけができません。

アイロンの下に波がある表示は、当て布をしてアイロンがけをしてください。

■アイロンの適性温度



約80~120℃
アクリル系
ナイロン



約140~160℃
ポリエステル
毛・絹

約180~210℃
綿・麻

■セーター

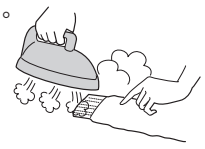
全体の仕上げ

スチームアイロンを軽く浮かせてスチームをかけ、形を整える。

そで口などの部分仕上げ

手でたて方向に引っぱって形を整える。伸びきったゴム編み部分には、たっぷりスチームをかける。

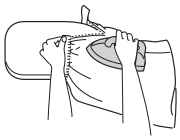
- 押さえがけは、しないでください。



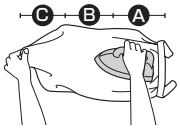
■スカート

- 左手を常に使い、少し引っぱるようにするのがポイントです。

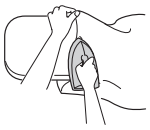
1 ファスナーまわりをかける



2 Ⓐの部分から順に、3段階に分けてかける



3 すそを微調整する

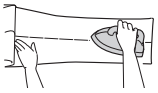


■スラックス

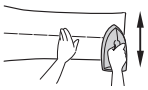
- 左手を常に使い、少し引っぱるようにするのがポイントです。

1 ファスナーまわりと腰まわりをプレスする

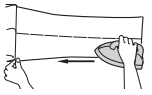
2 センターをプレスする



3 すそをプレスする

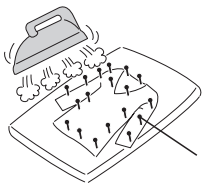


4 前・後の線をプレスする



縮んだとき

元の寸法まで引っぱってマチ針を打ちます。
その後、スチームアイロンを浮かせた状態でスチームをたっぷりかけ、乾くまでそのままの状態にしておきます。



マチ針

毛布コース

毛布・掛けふとんなどの大物を洗うときに適しています。**必ず、大物洗い用洗濯ネットCN-3**（別売➡P50）**をご使用**ください。使用しないと洗濯物が洗濯・脱水槽からはみ出し、擦れて洗濯物や本体を傷めたり、水が飛び散る原因になります。
「風乾燥」運転はできません。

洗える毛布

手洗い 30 **表示がある綿毛布、アクリルまたはポリエステル100%のマイヤー・タフト毛布**

- 電気毛布は洗えるものと洗えないものがあります。電気毛布の取扱説明書に従ってください。

■マイヤー・タフト毛布

ダブルサイズ以下（大きさ180cm×230cm以下）
4.2kg以下のもの

■綿毛布

シングルサイズ（大きさ140cm×200cm以下）
1.5kg以下のもの4枚

洗える掛けふとん

■夏掛けふとん

手洗い 30 **表示があり中わたがポリエステル100%のもの**
大きさ180cm×210cm以下
中わた質量1kg以下
総質量1.8kg以下のもの

■羽毛掛けふとん

手洗い 30 **表示があり洗濯機で洗えると記載されているもの**
大きさ150cm×210cm以下
総質量1.8kg以下のもの

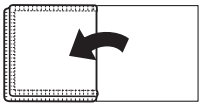
毛布・掛けふとんの準備

毛布や掛けふとんをたたみ、**洗濯ネットに入れてください。**

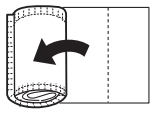
- 綿毛布を2枚以上入れる場合は重ねて折りたたみ、洗濯ネットに入れてください。
- 正しく準備しないと、毛布・掛けふとんや本体を傷めたり、水が飛び散る原因になります。
- ゴミや糸くずは取り除いておきます。

シングルサイズの場合

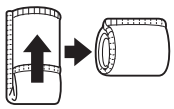
1. 長い方を2つ折りにする



2. 同じ方向に3つ折りにする

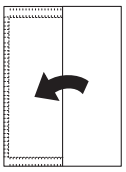


3. 巻く

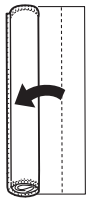


ダブルサイズの場合

1. 短い方を2つ折りにする



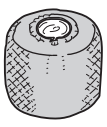
2. 同じ方向に3つ折りにする



3. 巻く

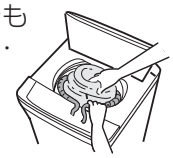
4. フチのある方を下にして、洗濯ネットに入れる

5. ひもを固く結んでリボン結びにする
（リボン部分はネットと毛布の間にはさみ込む）

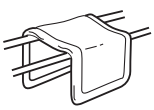


洗濯が終わったら

取り出すときは
洗濯ネットのひもをほどき、毛布・掛けふとんの中心部を持って引き出す。

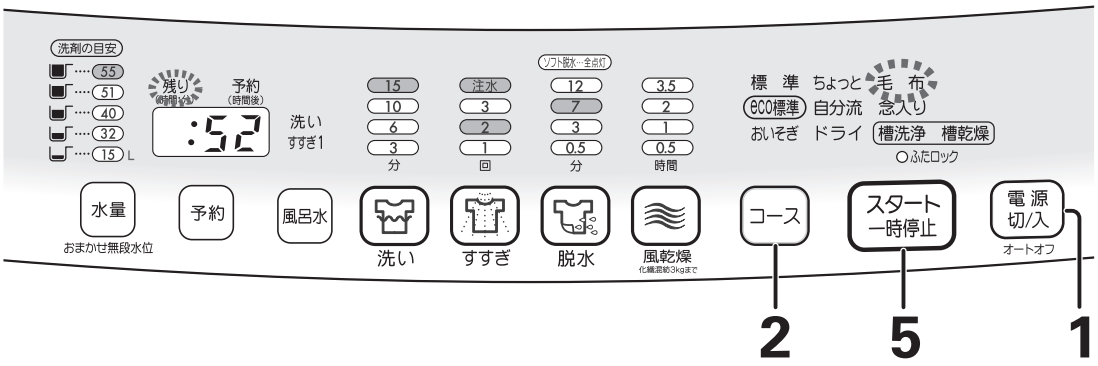


乾燥は
風通しのよい日陰で自然乾燥、または毛布乾燥機能のある衣類乾燥機で乾燥する。



毛布が乾いたら
パイル（毛なみ）方向に軽くブラッシングするときれいに仕上がります。

- 掛けふとん・綿毛布の乾燥は、その取り扱い絵表示に従ってください。



洗濯容量

毛　布……4.2kg以下
綿毛布……6.0kg以下
夏掛けふとん……1.8kg以下
羽毛掛けふとん……1.8kg以下

ご注意

洗剤は、入れすぎると溶けずに残ることがあります。入れすぎないようにしてください。

お知らせ

水量は、55Lに自動設定されます。
必要に応じ、51Lに切り換えることができます。

1 水栓を開き、電源 切/入 電源を入れる

2 コース を押し、「毛布」を選ぶ

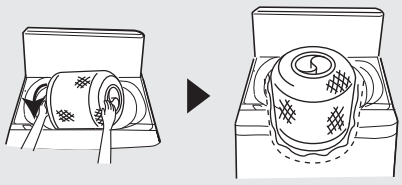
必要に応じ、風呂水 を設定してください。

3 洗剤を入れる

- 粉末合成洗剤・粉石けんの場合は、あらかじめ約5Lのぬるま湯(約30℃)でよく溶かして入れてください。
  溶かさずに入れると、白く残ることがあります。
- 液体洗剤の場合 ➡ P14・15
- 必要に応じ、ソフト仕上剤、漂白剤を入れます。➡ P14・15

4 洗濯ネットに入れた毛布・掛けふとんを入れる

- 洗濯ネットの口側が上になるように、横向きにして入れ、洗濯・脱水槽内で縦向きにする方が入れやすくなります。



5 スタート 一時停止 スタートし、上ぶたを閉める

(上ぶたが開いていると、給水後の洗いの前で止まります)

6 運転終了　ブザーでお知らせ

- **水栓を閉じ、糸くずフィルターを掃除してください。**

風乾燥

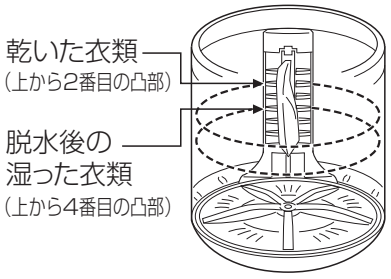
ヒーターを使わず高速回転で大量の風をとり込み、衣類の水分をとばす省エネ方式です。
化繊混紡(3kgまで)の衣類を乾燥したいときや部屋干し時間を短縮したいときに使用します。
(衣類をほぐすため、定期的にかくはん運転をします)
「毛布」「ドライ」「槽洗浄」「槽乾燥」コースは、設定できません。

3kg以下の化繊混紡衣類なら、洗い～風乾燥まで自動運転でき、約3.5時間でほぼ乾燥できます。
◎衣類の量・種類、室温、湿度、設置環境により乾燥不足になることがあります。
風乾燥のため、乾いていても衣類が冷たいので乾いていないように感じる場合があります。

風乾燥時間と衣類の種類・容量(例)

	ほぼ乾燥できる容量	干し時間を短縮できる容量 4.2kg以下
3.5時間	化繊混紡の衣類　約3kgまで	例えば、タオルなど綿の衣類が多いときに
2時間	化繊の衣類　約1.5kgまで	例えば、Yシャツなどの混紡が多いときに
1時間	化繊の衣類　約500gまで	例えば、ジャージなど化繊の衣類が多いときに
30分	干し時間の短縮に使用	

3kgの目安（軽く押さえたとき）



衣類の例

ご注意
フリースなど厚手の衣類を風乾燥するときは、容量を2kg以下にしてください。
運転中に飛び出し、破れる原因になります。

※衣類の入れすぎは、乾燥不足や、シワ、衣類の飛び出しの原因になります。
※乾きムラや乾き具合が不足していると感じるときは、再度その程度に応じて運転してください。

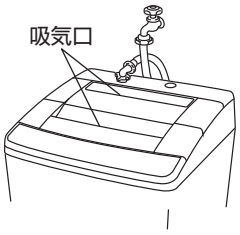
風乾燥できない衣類 ×

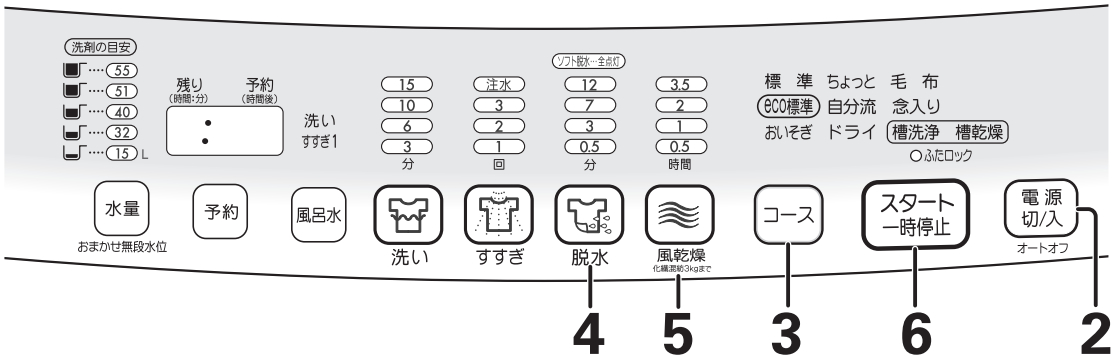
- 色落ちしやすい衣類
- ウールの衣類
- 絵表示がある衣類

- シワが気になる衣類
  (綿100%シャツなど)
- 型くずれしやすい衣類
  ・肩パット入りなど
  ・ドライ表示のあるもの

- 防水性のマット・シートや衣類など ➡ P6
- 毛布・掛けふとん・シーツ

お願い
- 上ぶたに風乾燥用の吸気口があります。
  吸気口の上に物を置かないようにしてください。
- 定期的に吸気口をお手入れしてください。
  目詰まりすると「風乾燥」の性能が出なくなります。 ➡ P33





お知らせ

- 「風乾燥」は、スタートして40秒後に時間を記憶します。電源を入れ、風乾燥を押すと前回使用した時間が点灯します。
- 風乾燥の内容は、洗い終了後まで変更できます。但し、脱水時間は自動的に30秒に設定され変更できません。
- 洗濯終了後、一度衣類を取り出しほぐして片寄りのないように入れ直すことにより、振動が少なく乾きが早くなります。

洗い～風乾燥までしたい

1 水栓を開く

2 洗濯物を入れ、電源 切/入 電源を入れる

- 衣類をほぐして片寄らないように入れてください。

3 コース を押し、使用するコースを選ぶ

4 脱水 を押す

5 風乾燥 を押して時間を選ぶ

30分 ⇨ 1時間 ⇨ 2時間 ⇨ 3.5時間 ⇨ 消灯

(初期は、30分が設定されます)

6 スタート 一時停止 スタートする

7 給水が始まってから、洗剤を入れ、上ぶたを閉める

(上ぶたが開いていると、給水後の洗いの前で止まります)

- 必要に応じ、ソフト仕上剤、漂白剤を入れます。➡ P14･15

8 運転終了 ブザーでお知らせ

9 水栓を閉じ、糸くずフィルターを掃除する

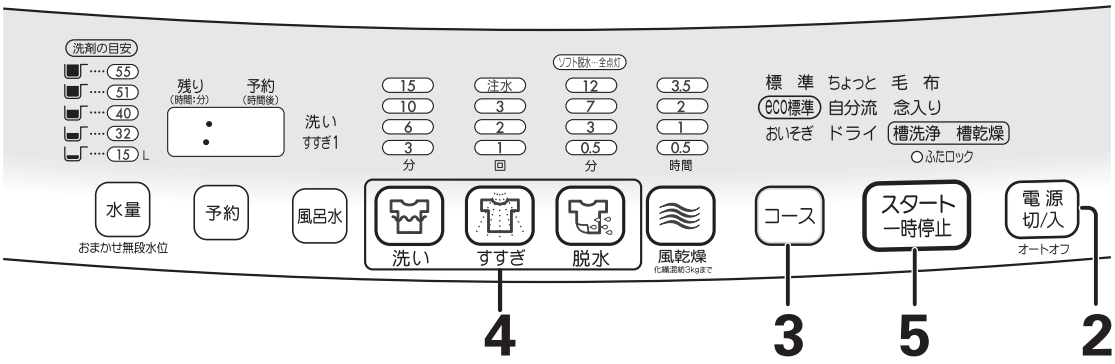
風乾燥のみしたい

3 上ぶたを閉め、コース を押し「標準」を選ぶ

4 脱水 を押す

コース内容をお好みで設定する

各コース内容を変更して、お好みに合った洗濯ができます。
「洗い〜すすぎ」まで、「脱水」のみなどといった使いかたもできます。



- **「ドライ」➡ P21 「毛布」➡ P24 コースの場合は、洗剤・洗濯物の入れかたが異なります。**

1 水栓を開き、洗濯物を入れる

2 電源 切/入 電源を入れる

3 コース を押し、使用するコースを選ぶ

4 洗い すすぎ 脱水 を押し、お好みの時間やすすぎ回数を設定する

必要に応じ、風呂水 風乾燥 を設定してください。

5 スタート 一時停止 スタートする

6 給水が始まってから、洗剤を入れ、上ぶたを閉める

(上ぶたが開いていると、給水後の洗いの前で止まります)

- 洗剤の溶け残り防止のため、洗濯・脱水槽内に均等に入れてください。
- 必要に応じ、ソフト仕上剤、漂白剤を入れます。 ➡ P14・15

7 運転終了 ブザーでお知らせ

- **水栓を閉じ、糸くずフィルターを掃除してください。**

お知らせ

- 洗濯内容と風呂水設定が違う場合は、洗濯内容で進行します。
(例) 洗濯内容の設定を「洗い」のみ、風呂水設定を「洗い〜すすぎ1」にした場合、運転は洗いで終了します。すすぎは行いません。
- すすぎや脱水から始めるときは、洗濯物の片寄りによる異常振動を防ぐため、洗濯物は均等に入れ、上から手で押さえてください。「U3」表示の場合は、再度洗濯物を均等に入れ直してください。
- 「ドライ」「毛布」コースで注水すすぎを設定した場合、ソフト仕上剤の効果を出すため、最終すすぎ時の始めに注水を止めてためすすぎをします。

それぞれのボタンを押すごとに矢印の方向に移動します。

設定できる洗い・脱水時間、すすぎ回数はコースにより変わります。 ➡ P17

洗い	
6分・10分	普通の汚れもの
15分	汚れのひどいもの
消灯	洗いなし
3分	汚れの少ないもの

すすぎ	「標準」「eco標準」「おいそぎ」「自分流」	「ちょっと」「ドライ」「毛布」「念入り」
1回	ため1回	ため1回
注水1回	注水1回	注水1回
2回	シャワー1回+ため1回	ため2回
注水2回	シャワー1回+注水1回	注水2回
3回	ため3回	ため3回
注水3回	注水3回	注水3回
消灯	すすぎなし	すすぎなし

脱水	
12分	厚　物
ソフト脱水	シワになりやすいもの
消灯	脱水なし
30秒・3分	化　繊
7分	普通の洗濯物

ソフト脱水…　**シワになりやすいものやデリケートな衣類に適しています。**

- ランジェリー類や綿素材など

やさしい回転でやわらかく脱水します。（12分間）

たとえば…

■：このボタンを押して、お好みの時間や回数を設定してください。

□：このボタンを押して、表示を消灯させてください。

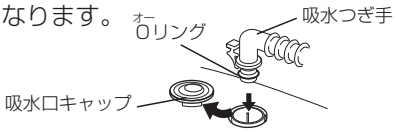
こんなときは	運転内容	「標準」「eco標準」「おいそぎ」「念入り」	「ちょっと」「自分流」「ドライ」「毛布」
洗いだけしたいとき	洗い終了後、排水せずに止まる	洗い ■ を押す	洗い ■ すすぎ □ 脱水 □ を押す
予洗したいとき **のりづけ**したいとき	洗い→脱水	洗い ■ 脱水 ■ を押す	洗い ■ すすぎ □ 脱水 □ を押す
すすぎの水を再利用したいとき **脱水しない**方がよいもの **すぐ干さない**とき	すすぎ終了後、排水せずに止まる	洗い ■ すすぎ ■ を押す	洗い ■ すすぎ □ 脱水 □ を押す
すすぎだけしたいとき	排水・脱水後、すすぎをする すすぎ終了後、排水せずに止まる	すすぎ ■ を押す	洗い □ すすぎ ■ 脱水 □ を押す
すすいで脱水したいとき	排水・脱水後、すすぎをする	すすぎ ■ 脱水 ■ を押す	洗い □ すすぎ ■ 脱水 □ を押す
脱水だけしたいとき	洗濯・脱水槽内に水があれば排水して脱水する	脱水 ■ を押す	洗い □ すすぎ □ 脱水 □ を押す

風呂水を使う洗濯

準 備

1 吸水口キャップをはずし、吸水つぎ手を差し込む

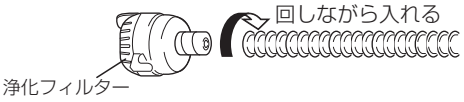
- 上に持ち上げてはずれないか確認してください。
- Oリングは、はずしたり傷つけないでください。吸水できなくなります。



2 風呂水吸水ホースの長さを調整し、浄化フィルターを差し込む

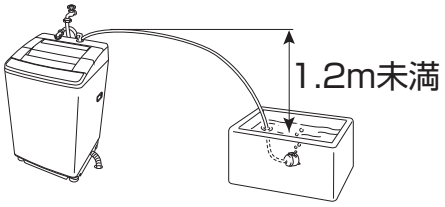
- 吸水中は風呂水吸水ホースが垂れ下がるため、長めに調整してください。
- 長い場合…浄化フィルター側を切ってください。
  短い場合…別売の風呂水吸水ホースをご利用ください。

➡ P50



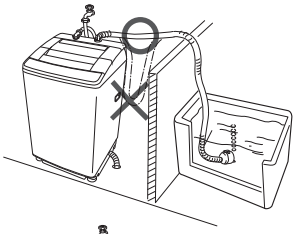
3 浄化フィルターを浴槽に沈める

- 風呂水吸水ホースの最も高い位置から水面までの高さは、1.2m未満にしてください。



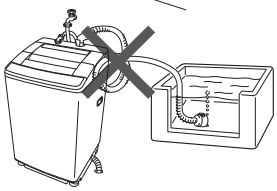
▶高い壁を越えるときは、たるみをなくす

- 吸水できません。



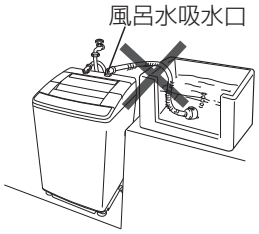
▶巻いたまま使用しない

- 吸水できません。



▶浴槽の水面が本体より高い位置で使用しない

- サイフォン現象により、水があふれます。



▶浄化フィルターの浮き上がりを考慮する

- 吸水中は水の重さで風呂水吸水ホースが垂れ下がります。

風呂水吸水ホースのセット時のご注意

風呂水吸水ホースは、傷つけないでください。吸水できなくなります。

- ドアではさまない。
- 無理な力をかけたり、無理に引っぱったり、ふんだりしない。
- コンクリート角やとがった金属物(サッシ窓や浴室ドア)とのこすれに気をつける。

■風呂水設定方法

風呂水 ▶

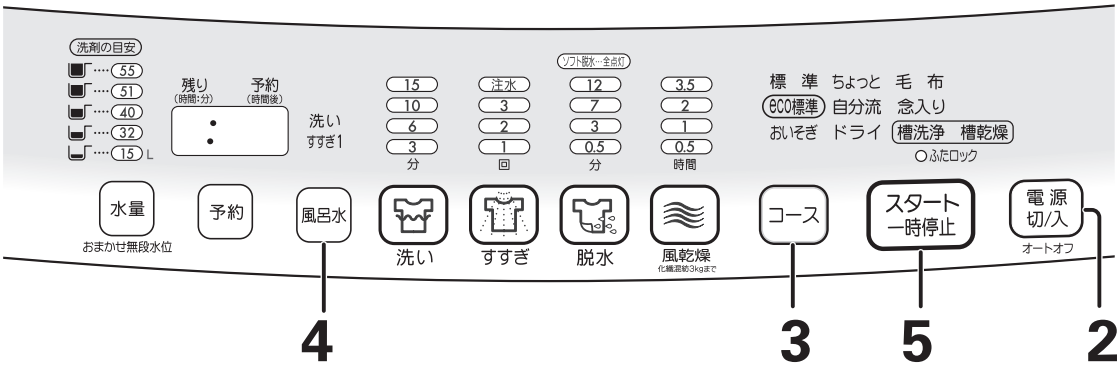
	点灯	洗い → すすぎ1
1回押す	洗い すすぎ1	風呂水 ▶ 水道水
2回押す	洗い すすぎ1	風呂水 ▶ 風呂水
3回押す	洗い すすぎ1	風呂水は使用しません

「すすぎ1」まで風呂水を設定すると

- シャワーすすぎは、ためすすぎまたは注水すすぎに変わります。
  (「標準」「おいそぎ」「自分流」コース)
- すすぎが2回以上の場合、2回目以降のすすぎは水道水になります。
- 「eco標準」コースはすすぎ1回のコースですので、最終すすぎが風呂水になります。

お知らせ

- 「槽洗浄」コースは風呂水設定できません。
- 風呂水がなくなったり、洗濯途中で吸水しなくなった場合は、水道水が給水され、選んでいる風呂水洗濯表示を点滅しながら運転を継続します。
- 洗いの最初から風呂水を正しく吸水せずに水道水に切り換わった場合、運転終了後、20分間「U6」が点滅します。➡ P49
- 「風呂水」はスタートして40秒後に設定内容を記憶します。
  電源を入れ、[風呂水]を押すと前回使用した内容が点灯します。



■風呂水での洗濯がはじまると

1 風呂水吸水前に、水道水(約5秒間)を給水する

- 風呂水ポンプへの呼び水と水栓の開け忘れ確認のためです。

2 風呂水を吸い上げる

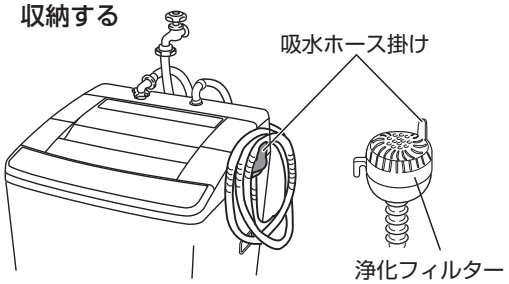
- ホース内の空気を抜くため、風呂水を吸水するまで約１分かかります。

お願い

- **ご使用前は、必ず水栓を開けてください。**
  水道水によるすすぎができません。
- **入浴剤はソフト仕上剤と反応して衣類にうすい変色をおこすことがあります。入浴剤の注意書を確認してください。変色した場合は、すぐに洗剤を入れて洗濯してください。**
- **発泡性のある入浴剤では、ポンプ内部の発泡により吸水できない場合があります。**

収納

浄化フィルターを製品に掛け、吸水ホース掛けを使い、下図のように収納する



お買い上げ後、初めて使用するときは 風呂水 を押さずに スタート 一時停止 を押し、水道水による給水(約１分間)をしてください。

- 本体内蔵の風呂水ポンプの中に、風呂水を吸い上げる運転に必要な一定量の水を給水させるためです。(呼び水)

- **「ドライ」➡ P21 「毛布」➡ P24 コースの場合は、洗剤・洗濯物の入れかたが異なります。**

1 水栓を開き、洗濯物を入れる

2 電源 切/入 電源を入れる

3 コース を押し、使用するコースを選ぶ

4 風呂水 を押し、使用内容を設定する

必要に応じ、 風乾燥 を設定してください。

5 スタート 一時停止 スタートする

6 給水が始まってから、洗剤を入れ、上ぶたを閉める
(上ぶたが開いていると、給水後の洗いの前で止まります)

- 洗剤の入れかたは、各コースを参照してください。

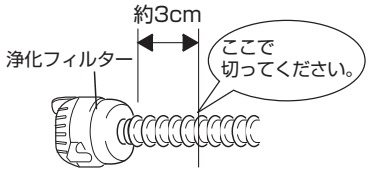
7 運転終了 ブザーでお知らせ

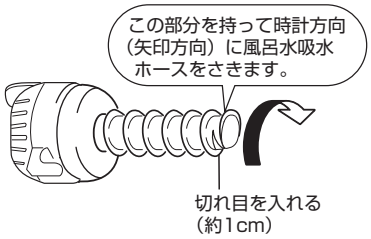
- **水栓を閉じ、糸くずフィルターを掃除してください。**

■浄化フィルターを風呂水吸水ホースからはずしたいとき

1 浄化フィルターの根元から約3cmの所で風呂水吸水ホースを切断する

2 浄化フィルターに付いている風呂水吸水ホースを取り除く





予約運転

洗濯の終了時間を、予約することができます。

「ドライ」「槽洗浄」「槽乾燥」コースは予約できません。

- 「毛布」コースの場合は、洗剤・洗濯物の入れかたが異なります。➡ P24

1 水栓を開き、洗濯物を入れる

2 電源 切/入 電源を入れる

3 コース を押し、使用するコースを選ぶ

必要に応じ、風呂水 風乾燥 を設定してください。

4 予約 を押し、時間を設定する

- 12時間後までを1時間単位で予約できます。

5 スタート 一時停止 スタートする

- 「毛布」「ちょっと」コース以外では、水のない状態でパルセーターが回転し、水量を表示します。

布量検知 ➡ P13

6 洗剤を入れ、上ぶたを閉める

(上ぶたが開いていると、給水後の洗いの前で止まります)

- スタート約1～2分後に「予約」表示以外は消灯します。洗剤の目安(水量)を早めに確認ください。
- 必要に応じ、ソフト仕上剤、漂白剤を入れます。➡P14･15

7 運転終了 ブザーでお知らせ

- **水栓を閉じ、糸くずフィルターを掃除してください。**

お知らせ

- 電源プラグをコンセントから抜いたり停電した場合は、予約は取り消されます。
- 運転終了時間は、水道水圧、排水条件などで変わります。

お願い

- **水栓からの水もれがないか確認してください。**
- 衣類のシワ付き防止のため、運転終了後、すぐに干してください。
- 色移りしやすい衣類は、一緒に洗濯しないでください。

粉石けん

固まる場合があるので、使わないでください。

ソフト仕上剤

予約時は長時間放置するため、衣類の上にこぼした場合は、水洗いしてください。
落ちないときは、洗剤をつけてもみ洗いしてください。(シミ・色落ち・傷みの原因)

漂白剤

酸素系をお使いください。塩素系は、変色や損傷の原因になるため、使わないでください。

予約待機中の運転内容の確認	予約 を押す。(5秒間表示)
予約の取り消し	電源を切る
予約の変更	一度電源を切って **1** からやり直す。

予約時の洗剤の入れかた

液体洗剤

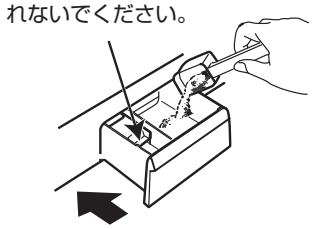
溶けやすくするため、洗剤と同量の水でうすめ、液体洗剤・漂白剤注入口から静かに注ぎ入れます。

コンパクトタイプ以外の粉末合成洗剤

洗濯物にふれないように白物のハンカチなどに軽く包み、洗濯・脱水槽の周辺部に押し込みます。洗剤に含まれている蛍光剤による衣類の変色を防ぐためです。

コンパクトタイプの粉末合成洗剤

ソフト仕上剤・洗剤投入容器を手前に引き出し、容器の右側に洗剤を入れます。容器がぬれている場合は、洗剤がこびりつくため、乾いた布で拭いてから入れてください。



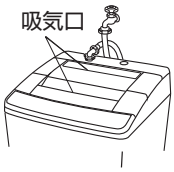
お手入れ－①

必要に応じて

本 体

水滴、糸くず、汚れがついたら、水、またはぬるま湯で湿らせたやわらかい布で拭いてください。

- 洗濯・脱水槽の上部、上ぶたも拭いてください。
  吸気口(2ヶ所)が詰まると「風乾燥」の性能がでなくなります。



上ぶたなどのプラスチック部分に洗剤、ソフト仕上剤がついたら、水、またはぬるま湯を含ませたやわらかい布ですぐに拭き取ってください。

放置するとプラスチック部品が割れる原因になります。

ご注意

- **住宅用合成洗剤（マジックリンなど）・クレンザー・ベンジン・シンナーなどで拭かないでください。プラスチック部品を傷めます。**
- **化学ぞうきんを使用する場合は、その注意書に従ってください。**

必要に応じて

給水口

ゴミがたまると、水の出かたが悪くなります。

ご注意

- **井戸水などを使用してゴミの詰まりやすい場合は、早めにお手入れをしてください。**

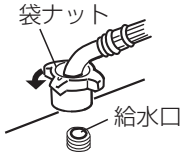
1 水栓を閉め、電源切/入 電源を入れる

2 コース 「ドライ」を選ぶ

3 スタート 一時停止 スタートする
（給水ホース内の水圧を下げて水の飛び散りを防ぐため）

4 電源切/入 電源を切る

5 袋ナットをゆるめてはずす



6 網にたまったゴミを歯ブラシなどで取り除く

7 袋ナットを傾きのないように確実に締め付ける

ときどき

排水口

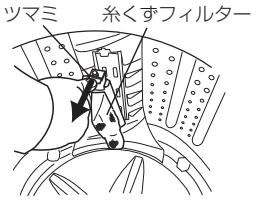
排水口に糸くずなどが詰まり、排水ができない原因になります。
定期的に糸くずを取り除いてください。

毎 回

糸くずフィルター

ネットが目詰まりすると、ゴミがとれにくくなります。

1 **ツマミを下に押さえながら上側を手前に引いてはずす**

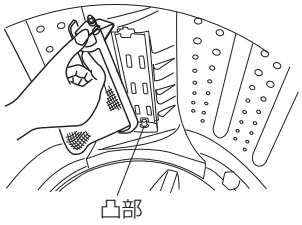


2 **ネットを裏返して糸くずを取り除いてから、水中でネットを洗う**

- 裏返したネットは、元どおりにしてください。

（ネットが乾いているときは、水中でなくても、ネットを裏返すと簡単にゴミをはがし取ることができます。）

3 **糸くずフィルターの穴を洗濯・脱水槽内の凸部に差し込んでから全体を押し込む**



お願い

- 衣類が傷む原因になりますので、必ず取り付けて洗濯してください。

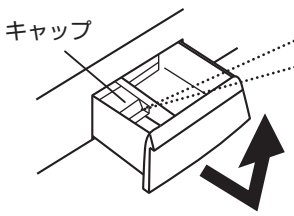
お知らせ

- 糸くずをためたまま洗濯をするとネット部の寿命が短くなったり、糸くずが逆流して衣類に付く場合があります。お手入れは毎回行ってください。
- 消耗部品のため、ネットが破れたときは、お買い上げの販売店、または当社総合相談窓口にご相談のうえ、お買い求めください。別売 ➡ P50

必要に応じて

ソフト仕上剤・洗剤投入容器

1 **手前に引き出し、持ち上げてはずす**



お手入れ後、キャップは必ず底につくまで押し込んでください。ソフト仕上剤が自動投入できなくなります。

2 **水洗いする**

3 **斜め上からはめこみ、押して閉める**

お知らせ

洗濯終了後、「ソフト仕上剤・洗剤投入容器」内をセルフクリーニングした水が残っていることがあります。

お手入れ －②

必要に応じて

洗濯・脱水槽

石けんカス 長期間のご使用で、石けんカス（黒いもやもやとしたもの）が発生し、洗濯物につくことがあります。洗剤の入れすぎや、溶かし不足の状態で洗濯を繰り返すと石けんカスを発生させ衣類を汚す原因になります。

お知らせ

湿気の多い場所では上ぶたを開け、できるだけ内部の水分を蒸発させて石けんカスによるカビなどを防ぎましょう。

さ び 赤さびの混じった水やヘアピンなど、さびやすいものを入れたり、長時間水を入れたまま放置するとさびの原因になります。

さびがついたら
やわらかい布かスポンジに、市販のクリームクレンザーをつけてさびを拭き取ってください。

- 金属たわしなどは洗濯・脱水槽を傷めるので使用しないでください。

●槽洗浄コース

すすぎ終了後に約30分間槽乾燥(自動運転)をし、洗濯・脱水槽内を乾燥させます。

所要時間：約12時間

1 水栓を開き、上ぶたを開け、[電源 切/入] 電源を入れる（洗濯物は入れないでください）

2 [コース]「槽洗浄」を選ぶ

3 [スタート 一時停止] スタートする

4 「ピピッ」とブザーが鳴り、給水が止まったら、洗濯槽クリーナー(1.5L 全て)を入れ、上ぶたを閉める

- 上ぶたが開いているため、「ピピッ」音と共に「U4」を表示します。
- 上ぶたを閉めると洗濯槽クリーナーを混ぜるために数分かくはんし、その後約11時間つけおきをします。

5 運転終了 ブザーでお知らせ

- **水栓を閉じ、糸くずフィルターを掃除してください。**

運転前ご注意

洗濯槽クリーナー（SWCLEAN-1）を準備してください。別売 ➡ P50

- 刺激臭がします。換気を十分にしてください。
- 洗濯槽クリーナーの説明書をよくお読みください。
- 糸くずフィルターのゴミを取り除いてください。
- ゴム手袋などをして肌を保護してください。

運転後ご注意

- 洗濯・脱水槽内に浮き出た石けんカスはぞうきんでよく拭き取ってください。
- 糸くずフィルターを掃除してください。

お知らせ

- 「槽洗浄」コースは、運転内容の変更はできません。
- つけおき中は濃度を均一にするため、時々かくはんします。
- 24時間以上、洗浄液を入れたまま放置しないでください。故障の原因になります。

●槽乾燥コース

洗濯・脱水槽内を乾燥させます。

所要時間：約30分

1 [電源 切/入] 電源を入れる（洗濯物は入れないでください）

2 [コース]「槽乾燥」を選ぶ

3 [スタート 一時停止] スタートする

4 運転終了 ブザーでお知らせ

お知らせ

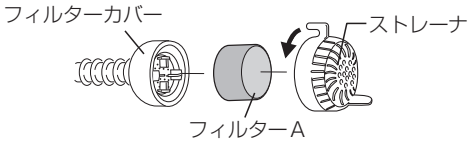
- 「槽乾燥」コースは、運転内容の変更はできません。

風呂水吸水ホース関係

週1回程度

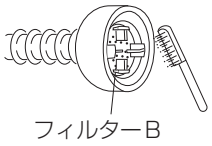
浄化フィルター

1 ストレーナを左に回してはずす



2 ストレーナとフィルターAを水洗いする

3 フィルターBのゴミを毛のかたいブラシなどで取る
(ワイヤーブラシは使用しないでください)



お知らせ

- フィルターAは消耗部品です。
  お買い上げの販売店、または当社 総合相談窓口 にご相談のうえ、お買い求めください。
  別売 ➡ P50
- **ゴミが詰まったまま使用すると、自動的に水道水に切り換わる場合があります。**

週1回程度

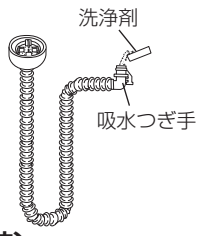
風呂水吸水ホース

一般家庭用に市販されている浴室などの排水口用洗浄剤をお使いください。

1 ストレーナを左に回してはずす
上記参照

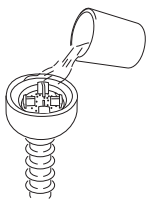
2 洗浄剤を風呂水吸水ホースに入れる

①フィルターカバーと吸水つぎ手を持ち上げたまま、吸水つぎ手より洗浄剤を入れる。
②軽く振り、内部までまんべんなく移動させる。



3 ぬるま湯(約30℃)を流し込む

- コップ一杯分（約200mL）のぬるま湯をフィルターカバーより流し込み、バケツなどに入れ、約6時間放置する。



4 風呂水吸水ホースの内部を水道水ですすぐ

月1回程度

風呂水吸水口 (ポンプフィルター)

洗濯物は、洗濯・脱水槽から出しておいてください。

ご注意

- **ゴミが詰まったまま使用すると、吸水性能が低下し、風呂水の出かたが悪くなります。**
- **指や異物を入れたり、水栓からの給水ホースをつながないでください。感電や故障の原因になります。**
- **ポンプフィルターは、必ず取り付けてください。風呂水ポンプの故障の原因になります。**

1 水栓を閉め、浴槽から浄化フィルターを取り出す

2 電源切/入 電源を入れる

3 コース 「ドライ」を選ぶ

4 風呂水 を押す

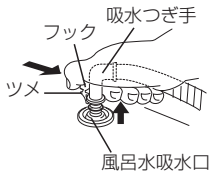
- 風呂水吸水ホース内の残水を吸い上げるためです。

5 スタート 一時停止 スタートする

6 約1分後、電源切/入 電源を切る

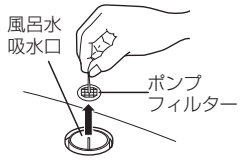
7 吸水つぎ手を取りはずす

- 水の飛び散りを防ぐため、フックを指で押し、ツメをはずしてゆっくり持ち上げます。



8 ポンプフィルターを取り出し、ゴミを洗い流す

- 芯棒を前後左右に倒し気味にして取ると簡単に取り出せます。



このようなときは −①

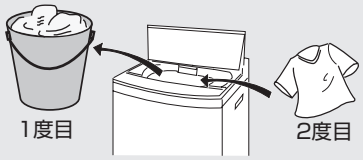
洗濯液を2度使いたい

下記手順とお好み設定 ➡ P28 をご覧ください。

1 1度目の洗濯物と洗剤を入れ、コース を押し、お好みのコースで「洗い」のみ運転する

2 洗濯物を取り出し、2度目の洗濯物を入れる

- 洗濯物が洗濯液にひたるよう、上から押さえます。
- 必要に応じて洗剤を追加します。直接、洗濯脱水槽へ入れてください。



3 コース を押し、お好みのコースと水量を選び、「洗い→すすぎ→脱水」をする

4 2度目の洗濯物を取り出し、1度目の洗濯物を戻す

- 洗濯物は均等に入れてください。

5 コース を押し、お好みのコースで「すすぎ→脱水」のみの運転をする

- 水量は、必要に応じて切り換えてください。

終了ブザー音を消したい

電源「入」の状態で スタート 一時停止 を約4秒間押し続ける

- 「ピー」と鳴り、設定が完了

再び鳴らしたいとき

上記と同じように操作する

- 「ピピッ」と鳴り、設定が完了

洗濯・脱水槽内の水を排水したい

1 上ぶたを閉める

2 電源「入」の状態で すすぎ を約4秒間押し続ける

- 「ピー」と鳴り、設定が完了

3 スタート 一時停止 を押す

運転途中に変更したい

- **水量**
  すすぎ終了まで変更できます。
- **洗い・すすぎ・脱水・風乾燥の内容**
  洗い終了まで変更できます。

その他の変更は、電源を入れ直し、設定し直してください。

自動設定水量を調節したい

自動設定水量を少ない、または多いと感じる場合は、下記の方法で調節できます。洗濯する前にあらかじめ設定してください。

- 「最終脱水行程」「お好み脱水のみ」の設定は、水量変更できません。

1 電源「切」の状態で 水量 を押しながら、電源を入れ、 水量 をそのまま「ピー」とブザーが鳴るまで（約4秒間）押し続ける

- ブザーが鳴り、L: 0 を表示。

2 水量 を押す

- 押す度に調節する水量が変わります。

L: 0	初　期
L: 1	+約3L
L: 2	+約6L
L: 3	+約9L
L: 4	+約12L
L: 5	+約15L
L:-1	−約3L
L:-2	−約6L
L:-3	−約9L

3 電源を切る

電源を切っても設定したままになります。解除するまで記憶しています。

解除 上記と同じように操作する
- L: 0 (初期)に設定する

チャイルドロックを設定するには

お子さまの安全のため、運転停止中や電源が「切」のときも、上ぶたが開かないようにすることができます。

電源「入」の状態で コース を約4秒以上押し続ける
- 「ピー」と鳴り、設定完了

- チャイルドロック設定時には、運転スタート前や一時停止中、表示部に「 LOC 」を表示します。

解除 上記と同じように操作する
「ピピッ」と鳴り、解除完了

- 一度設定すると、解除するまで開けられません。いつでも設定/解除ができます。

のりづけをしたい

使用できるのり

洗濯機用の化学合成のり(酢酸ビニール系)
- 上記以外ののりは故障の原因になる恐れがあるため使用しないでください。

1 水栓を開き、洗濯物を入れる

2 電源 切/入 電源を入れる

3 コース で「おいそぎ」を選び、水量(下表参照)・洗い「3分」・脱水「3分」を設定する
お好み設定 ➡ P28

水　量	洗える量
51L	1.5kg以下
40L	0.5kg以下

4 スタート 一時停止 スタートする

5 給水が止まったら洗濯のりを入れ、上ぶたを閉める

6 運転終了後、できるだけ早く衣類を取り出す

ご注意
- のりづけした洗濯物は、衣類乾燥機で乾かさないでください。乾燥機のフィルターの目詰まりの原因となります。
- 糸くずフィルターにたまった糸くずを取り除いてください。のりで固まって取れにくくなります。
糸くずフィルター ➡ P33

のりづけ後は洗濯・脱水槽を洗ってください。
のりが残っていると、故障の原因になります。

1 洗濯物を取り出した後、コース で「おいそぎ」を選び

水量「55L」・洗い「6分」・脱水「3分」を設定する
お好み設定 ➡ P28

2 スタート 一時停止 スタートし、上ぶたを閉める

このようなときは－②

凍結の恐れがあるとき

運転終了後も、本体の給水ホースや洗濯・脱水槽内には水が少し残っています。
気温が低くなると、その水が凍結してしまうことがあります。
凍結を防ぐ方法は3通りあります。万一凍結してしまった場合は、下記手順に従ってください。

防止方法

その1 凍結防止（残水排水）を設定する

運転終了9分後に、自動的に洗濯・脱水槽内の残水を排水する機能です。

電源を入れ、[脱水] を6秒以上押し続ける
●「ピー」と鳴り、設定完了

解除　上記と同じように操作する
●「ピピッ」と鳴り、解除完了

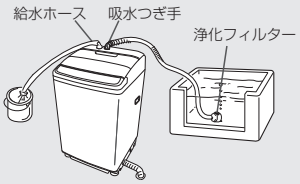
● 設定すると運転終了後から10分間表示部に「Ud」を表示します。

その2 給水ホース・風呂水吸水ホース・排水ホースの水抜きをする

1 水栓を閉め、電源を入れ、[コース] で「ドライ」を選び [水量] を押す

2 [スタート 一時停止] スタートした後、電源を切る
●給水ホース内の水を抜き、水圧を下げるためです。

3 給水ホースの水道蛇口側をはずし、バケツなどで給水ホースから出る水を受ける



4 浴槽から浄化フィルターを取り出す

5 電源を入れ、[コース] で「ドライ」を選び [風呂水] を押す

6 [スタート 一時停止] スタートし、約1分後に電源を切る
●風呂水吸水ホース内の残水を吸い上げるためです。

7 吸水つぎ手を風呂水吸水口からはずし、バケツなどで風呂水吸水ホースから出る水を受ける

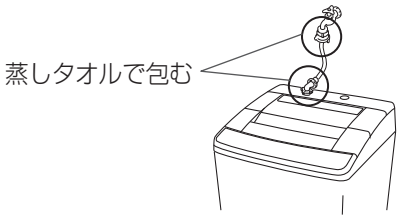
8 電源を入れ、[すすぎ] を約4秒間押し続ける。
「ピー」と鳴ったら [スタート 一時停止] を押し、スタートする
●洗濯・脱水槽内の水を排水するためです。

その3 風呂水ポンプ部を保温する

内蔵している風呂水ポンプの内部には常に水が入っています。本体の後上部に毛布などをかぶせて保温してください。

凍結したとき・・・

1 給水ホースの接続部を蒸しタオルで包む



2 水栓を閉め、給水ホースをはずし、お湯（50℃未満）につける
●風呂水吸水ホース・浄化フィルターも同様にお湯につける。

3 約2Lのお湯（50℃未満）を洗濯・脱水槽に入れ、約10分間放置する

4 給水ホース・風呂水吸水ホースをつなぎ、水栓を開けて下記内容を確認する

①手でパルセーターが回せるか
②運転して給水・排水するか
③風呂水を吸水するか

ご注意
風呂水ポンプ・風呂水吸水ホースなどは、凍結させた状態では使わないでください。故障の原因になります。

据え付け －①

この据え付け方どおりに設置・取り付けをしないと事故・損害を生じても当社は一切責任を負えません。

据え付け前に、電源プラグをコンセントに差し込まないでください。
据え付け後は、必ず試運転をして、水もれや異常音が発生しないことを確認してください。

⚠ 警 告

浴室などの湿気の多い場所や風雨にさらされる場所には据え付けない
(感電・火災・故障・変形の原因)

定格15A以上・交流100Vのコンセントを単独で使う
(火災・感電の原因)

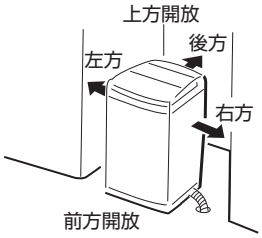
洗濯機トレーの使用をおすすめします

気温と水温の差が大きいと本体の内側に結露（露つき）が生じます。この結露や水はねで床面をぬらすことを防止するためです。 別売 ➡ P50

本体は前方や上方を開放して、壁面から表の寸法以上離すこと

異常な振動や音を防ぐためです。

場所	離隔距離(cm)
左方	※1.5
右方	※1.5
後方	1.5
下方	0



※排水ホース接続側は壁から8cm以上
※真下排水パイプを使用するときは、排水側は壁から15cm以上

お知らせ

排水口には、糸くずや汚れがたまりやすくなっています。放置しておくと排水エラー表示が出たり、臭いの原因になります。据え付け前に排水口の掃除をしてください。

テレビ・ラジオなどの家電製品を近づけない

画像が乱れたり、雑音の原因になります。

包装用の台座は、据え付けの台として使わない

本体の故障の原因になります。

直射日光のあたる場所はさける

プラスチック部品の変色や変形の原因になります。

冬期に凍結の恐れのない場所に据え付ける

凍結防止の方法 ➡ P38

高い置台に据え付けない

ブロックなどは、底部と床のすき間からお子さまなどが手を入れ、けがをする原因になります。

アース （アース工事は有料です。）

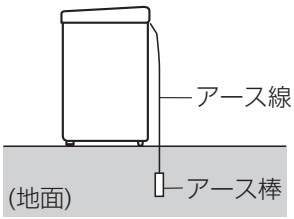
⚠ 警 告

万一の感電防止のため、アース線を確実に取り付ける

故障や漏電のときに感電する原因になります。また、漏電ブレーカーの取り付けをおすすめします。
（詳しくはお買い上げの販売店、または電気工事店にご相談ください）
・アースの付けはずしは、必ず電源プラグをコンセントから抜いて行ってください。
・設置場所の変更や転居の際にも、アースの取り付けを必ず行ってください。

コンセントにアース端子がある場合

アース端子がない場合



法令により電気工事士によるD種接地工事が必要です。お買い上げの販売店、または当社 総合相談窓口 にご相談ください。

お願い

- ガス管、電話線や避雷針、水道管には接続しないでください。
（法令などで禁止されています）

据え付け－②

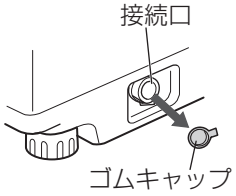
排水ホースの取り付け

ご注意

排水ホースの取り付けは、確実に行ってください。
正しく取り付けないと、使用中に排水ホースが抜け、水もれの原因になります。

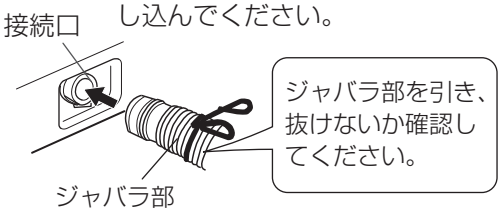
1 ゴムキャップをはずす

接続口から水が出ることがあるため、タオルなどを用意してください。工場での性能テスト時の残水で故障や不良ではありません。

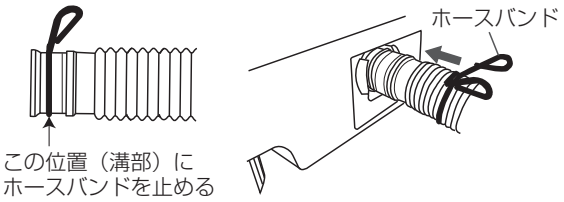


2 排水ホースを接続口に差し込み、止まった所から更に「カチッ」と音がするまで差し込む

お願い 排水ホースの抜けを防止するために接続口に凸部があるので強く押し込んでください。

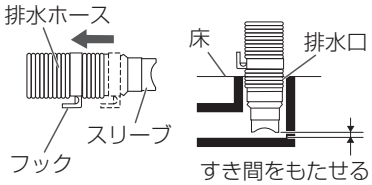


3 ホースバンドを下図の位置に移して止める



4 フックをずらし、排水口に差し込む

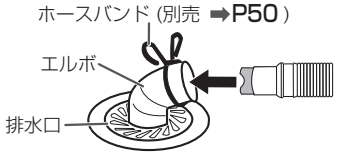
スリーブは、排水ホースの先端がふさがれて排水が悪くならないようにすき間をもたせるものです。必ず取り付けてご使用ください。



排水ホースは、排水時の水の力や振動などで動く場合がありますので、排水口にしっかり差し込み抜けないことを確認してください。

排水口がエルボの場合

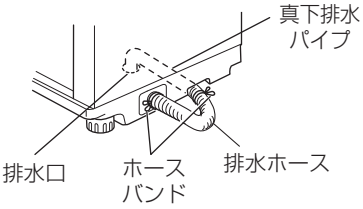
排水ホース先端部をエルボにしっかり差し込み、ホースバンドで確実に固定する



排水口が洗濯機の下にある場合

専用の真下排水パイプをお買い求めください。

別売 ➡ P50



取り付け方法は、真下排水パイプの取扱説明書に従ってください。

お願い 内部排水ホースを直接排水口に入れないでください。内部排水ホースが破れて水もれしたり、異常音の原因になります。

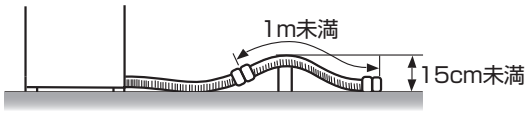
床の状態や排水口の位置などによりどうしても取り付かない場合には、高さ調整脚と合わせてご使用ください。 別売 ➡ P50

排水ホースを延長する場合

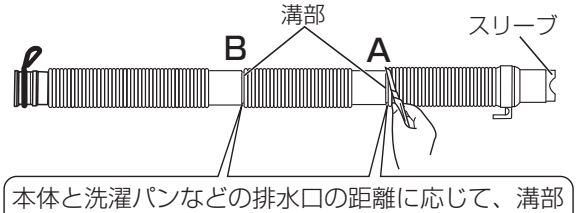
お買い上げの販売店、または当社 総合相談窓口 にご相談のうえ、排水ホース補修キットをお買い求めください。別売➡P50

排水ホースを延長する場合や敷居を越える場合の高さは、下表に従ってください。

延長ホースの状態	延長ホースの高さ	延長ホースの長さ
途中で高くなる場合	15cm未満	1m未満
途中で高くならない場合	－	3m未満



排水ホースが長すぎる場合



本体と洗濯パンなどの排水口の距離に応じて、溝部2ケ所A・Bのうち、どちらかの溝部を切って先端にスリーブをはめ直してください。

排水ホースの付け換え

排水ホースは、左側に付け換えることができます。

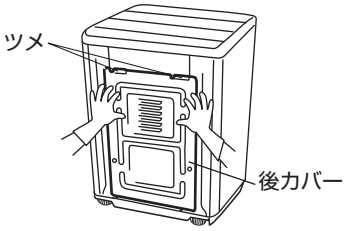
電源プラグをコンセントから抜き、下図をご覧のうえ、確実に行ってください。正しく取り付けないと水もれの原因になります。

⚠警 告

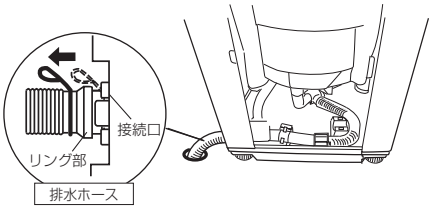
けがを防ぐために、付け換え作業は必ず手袋をしてください。

1 後カバーをはずす

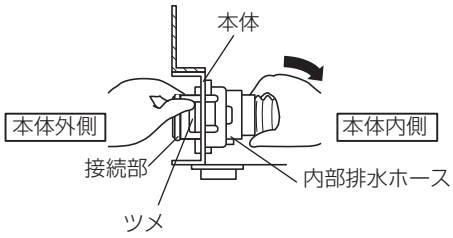
①ネジをはずす。(4本)
②上部のツメ2ケ所をはずして、後カバーを上に持ち上げてはずす。



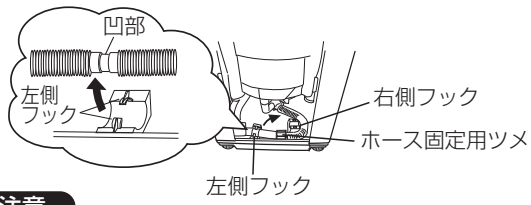
2 排水ホースをはずす



3 接続部のツメ上部を強くつまみ、内部排水ホースを下側（矢印方向）に動かし、本体からはずす



4 内部排水ホースを左側フックからはずす

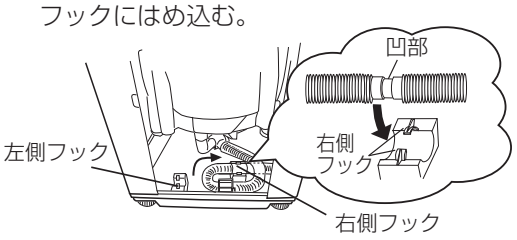


ご注意

内部排水ホースを固定しているツメは絶対にはずさないでください。
水もれや異常振動の原因になります。

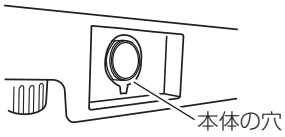
5 内部排水ホースを右側のフックにはめ込む

- 内部排水ホースの凹部を確実に右側のフックにはめ込む。



6 内部排水ホースを右側の穴にはめ込む

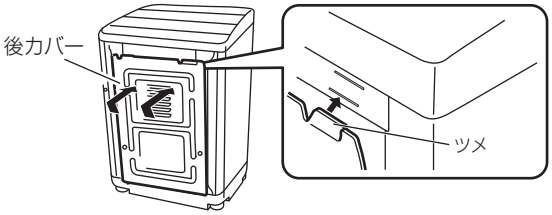
①内部排水ホースつば部を下側にし、本体の穴に入れる。



②内部排水ホースつば部を本体の外側に引っかけてから上へ持ち上げてはめ込む。

7 後カバーをはめ、ネジを取り付ける

- 下側を本体の溝にはめてから、上側のツメ2ケ所をはめ込み、ネジ(4本)を取り付ける。



8 接続口に排水ホースを取り付ける ➡ P40

- 正しく取り付けないと排水ホースが抜け、水もれの原因になります。

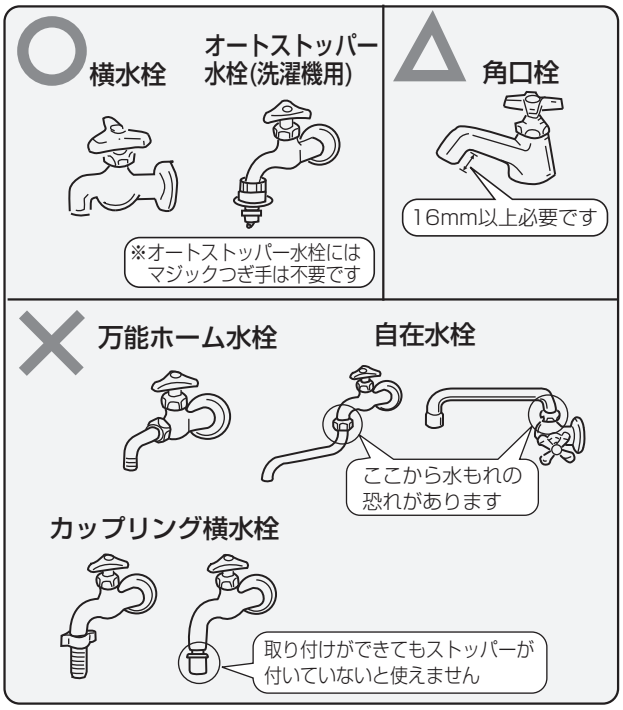
据え付け －③

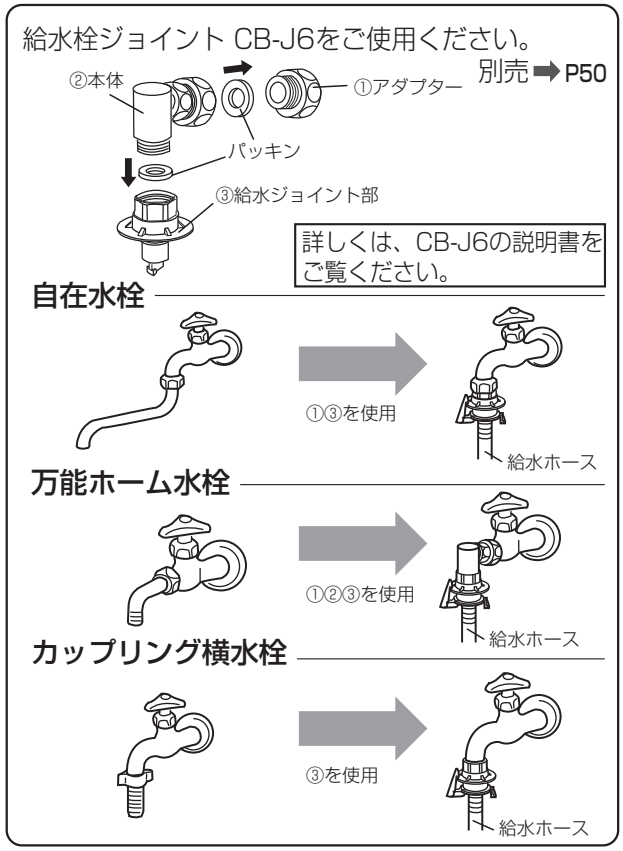
給水ホースのつなぎかた・はずしかた

- 給水ホース・マジックつぎ手は、付属品または当社専用のものをお使いください。
- 水栓にはマジックつぎ手が使えるものと使えないものがありますので、ご注意ください。
- 分岐水栓の取り付けは、お買い上げの販売店、水道工事店または当社総合相談窓口にご相談ください。

➡ P52

水栓について



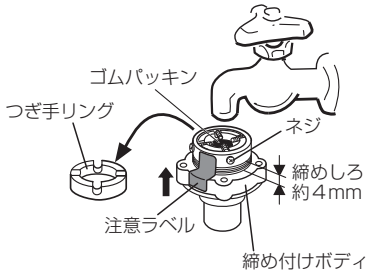


※給水栓ジョイント・分岐水栓は、蛇口の形態によっては取り付けできないものがあります。詳しくは、お買い上げの販売店にご相談ください。

step1 マジックつぎ手を取り付ける

1 ネジ(4本)をゆるめ、マジックつぎ手のゴムパッキンと水栓の先端を垂直に押し当てる

- 水栓の径が大きいときは、つぎ手リングをはずしてください。
- 注意ラベルは締め付けボディをゆるめた状態で貼ってあります。水栓にマジックつぎ手をネジで締め付けるまでは、はがさないでください。

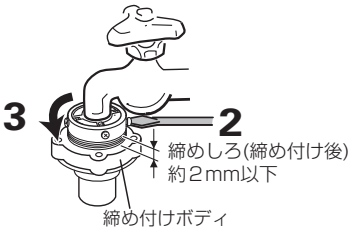


2 水栓の先端がマジックつぎ手の中心になるようにネジを均等にしっかり締め付ける

- 壁側になるネジは前もって調整しておくと便利です。

3 注意ラベルをはがし、締め付けボディを矢印方向へ回して、締めしろが約2mm以下になるまで強く締め付ける

- 強く締め付けないと水もれします。



ご注意

- **取り付けかた・転居の際の取り換え・長期間の使用でゆるみが生じたなどで、水もれする場合**
  ➡**1** 図のように締めしろを約4mmにゆるめてから、取り付け直してください。
- **パッキンに蛇口の形が付いていたり、劣化している場合**
  ➡マジックつぎ手を取り換えてください。
  転居や取り付け直したときは、特にご注意ください。
- **今までお使いのマジックつぎ手があっても、必ず新品と取り換えてください。**

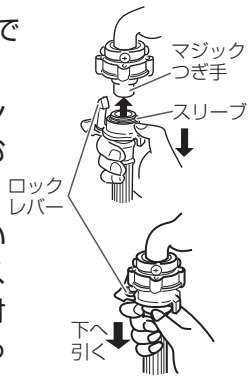
step2 給水ホースをつなぐ

水栓側

1 スリーブを引き下げたままでマジックつぎ手に差し込む

2 スリーブをはなし、パチンと音がするまでに差し込む

3 ロックレバーがかかっているのを確認した後、ホースを下へ引き、完全に取り付けができているか確認する



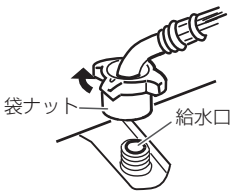
ご注意

- ロックレバーと本体が接触しない位置で取り付けてください。(水もれの恐れ)

本体側

1 袋ナットの先を給水口に当てがう

2 袋ナットを傾きのないように確実に締め付ける



ご注意

- 転居や取り付け直したときは、特にご注意ください。
- 給水ホースを接続後、水栓を開き、マジックつぎ手や給水口より水もれがないか確認してください。

給水ホースをはずす場合

水栓を閉めるだけでは水が飛び散りますので、次の手順を必ずお守りください。

1 水栓を閉め、電源を入れ、[コース]を押し、「ドライ」を選ぶ

2 [スタート 一時停止]を押し、[電源 切/入]を押す

- ホース内の水を抜き、水圧を下げて水の飛び散りを防ぐためです。

3 水栓側

ロックレバーを押し、スリーブを引き下げてホースをはずし、バケツなどでホースから出る水を受ける

本体側

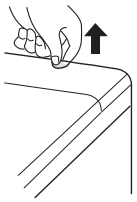
袋ナットをゆるめてはずす

給水ホースを延長する場合

お買い上げの販売店、または当社 総合相談窓口 にご相談のうえ、給水延長ホースをお買い求めください。別売 ➡P50

衣類乾燥機(除湿型)と組み合わせる

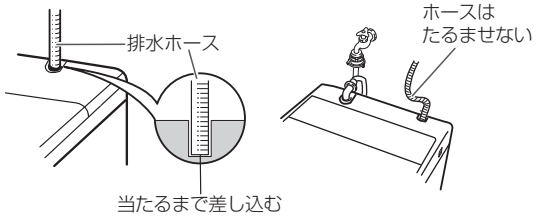
1 本体上面にある「除湿型衣類乾燥機用排水口」の後ろにある穴に指を入れ、上に引き上げて、フタを取り除く



- 固い場合は、無理をしないでドライバーなどを差し込んで、上にこじ上げてください。
- フタを取り除いた切り跡でけがをしないように注意してください。

2 乾燥機の排水ホースが使用中に抜けないようにしっかり排水口の奥まで差し込む

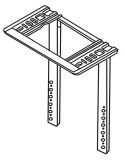
- 差し込みが不十分だと乾燥機の水蒸気が結露することがあります。
- 排水ホースがたるむ場合は、ホースが排水口の奥より浮き上がらないことを確認したうえで切ってください。



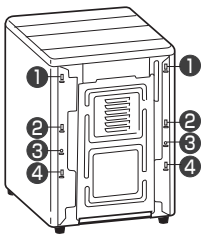
乾燥機の排水ホースと洗濯機の連結方法は、乾燥機の取扱説明書の「据え付け」の項をご参照ください。

衣類乾燥機専用ユニットを取り付ける

品番 U−S1



洗濯機の後面に直接取り付けます。



- ❶と❹の穴、左右各２カ所に固定金具（A）、（B）を取り付けてください。
- 水道の水栓などにより、設置高さを高くする必要がある場合は、❶と❷の穴を使用し、専用ユニットの支柱の位置を調節してください。
- 取り付け方法は、衣類乾燥機専用ユニット（品番U−S1）の組立説明書をご参照ください。

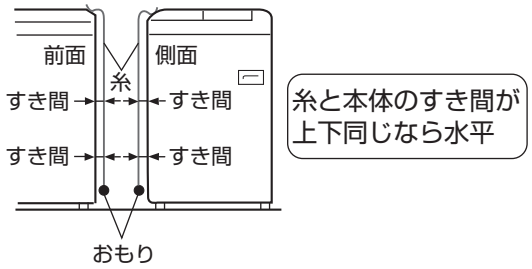
詳しくは、お買い上げの販売店にご相談ください。

据え付け －④

水平に設置する

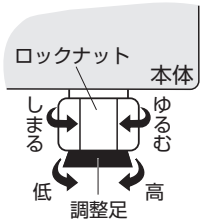
設置場所・設置面の状態により、本体が水平に置けない場合があります。
次の説明をご覧のうえ、設置してください。

1 水準器で水平度を調整する
水準器がない場合は、おもりを付けた糸を図のように下げ、前面と側面の水平度を確認する



2 水平でないときは、前面右足のロックナットをゆるめ、調整足を回して調整する

- 本体を傾け、前面右足を浮かして調整してください。



3 調整が終わったらロックナットを回して、しっかり締め付ける

4 本体の対角(右前・左後、または左前・右後)を押さえて、本体がガタついていないか確認する

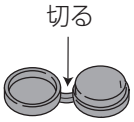
お知らせ

水平に設置できていないと本体の移動・異常振動・騒音・故障の原因となります。必ず調整足で水平になるよう調整してください。

傾斜した床面・凹凸のある床面に設置する場合

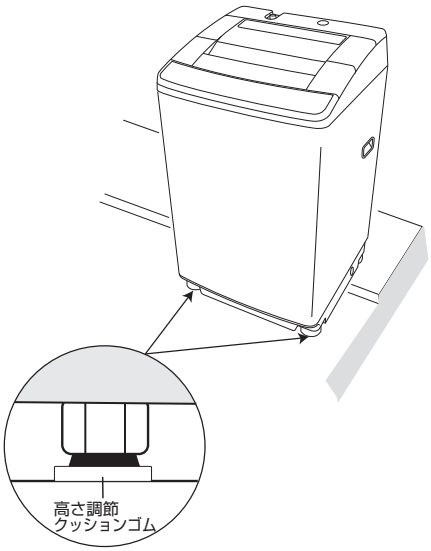
高さ調節ゴムをお買い求めのうえ、水平になるよう調整してください。

別売 ➡ P50



2個セットになっています。
切り離してご使用ください。
1枚で5mm、2枚を重ねて
1cmの高さ調整ができます。

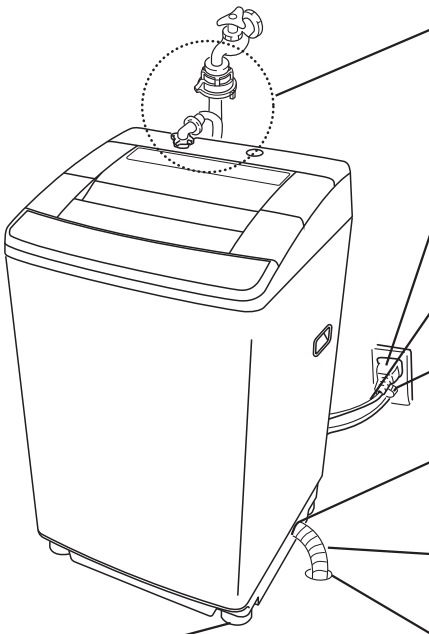
2枚を重ねる場合、高さの
低い方を下にしてください。



試運転をする

設置確認・試運転を必ず行ってください。

確認重要箇所



- ☐ 水準器などにより水平設置されていますか。 ➡ P44
- ☐ 本体の上端を対角(右前・左後と左前・右後の両方)にゆり動かして、ガタついていませんか。
  - ガタつきがあると、脱水時の振動・騒音・故障の原因になります。 ➡ P44

- ☐ 調整足はしっかり締まっていますか。 ➡ P44
- ☐ 水栓側及び本体の給水ホース接続部から水もれしていませんか。 ➡ P42・43
- ☐ 交流100Vで定格15A以上のコンセントを単独で使っていますか。
- ☐ 電源コードを製品本体で踏みつけたり、はさみこんでいませんか。
- ☐ アースはしっかり接続されていますか。 ➡ P39
- ☐ 排水ホースや接続部などから水もれしていませんか。 ➡ P40・41
- ☐ 排水ホースの立ち上がりは15cm未満になっていますか。 ➡ P40
- ☐ 排水できましたか。
  - 排水口にほこり・ゴミなどが詰まっていると排水できません。

試運転

①給水➡②洗い➡③排水➡④脱水　運転(約5分)を行います。

- 水もれ・給排水の不具合・異常な音・本体のガタつき・揺れのないことを確認してください。
- 洗濯・脱水槽内には、**何も入れない**で次の手順で試運転をしてください。

1 水栓を開き、上ぶたを閉める

2 電源「切」の状態で 洗い と すすぎ を押しながら、電源 切/入 を押す

- ブザーを鳴らし、8:88 を表示します。

3 スタート 一時停止 スタートする

- 試運転を開始し、残時間 : 5 (5分)を表示します。

異常がない場合、約5分後に自動終了します。

- **異常な音、ガタつき、揺れはでていませんか。**
  設置状態のガタつきはありませんか。
- **水もれはありませんか。**
  給水ホース、排水ホースの接続部から水滴がにじんだりしていませんか。

次の異常時には、エラー表示とブザーでお知らせします。

- E 1 ●給水ホースが接続され、水栓が開いていますか。
- E 2 ●排水ホースの確認
  - 立ち上がりは15cm未満になっていますか。
  - 排水口(フィルターやトラップ部)に糸くずなどが詰まったり、ふさがれたりしていませんか。

一時停止後、エラーの原因を取り除きスタートすると運転を継続します。

故障かな？

下記の症状は故障ではありません。

	症　状	原　因
本体	運転しない	●電源プラグをコンセントにしっかり差し込んでいますか。 ●電源が入っていますか。 ●「スタート/一時停止」を押しましたか。 ●予約中ではないですか。 ●上ぶたが閉まっていますか。 ●水栓を開いていますか。 ●停電していませんか。 ●ご家庭のヒューズ・ブレーカーが切れていませんか。
	運転中や電源スイッチを切っても操作パネル部が熱を持っている	●部品の放熱作用によるものです。
	運転中の振動、音が大きい	●本体の設置が正しく行われていますか。　水平に設置する ➡P44
洗い・すすぎ	給水前にパルセーターが回転する	●洗濯量を検知しているためです。　布量検知 ➡P13
	少ない水量でパルセーターが回転する	●「標準」「eco標準」「念入り」「自分流」コースでは、洗いの前にインバーターQuick洗浄を行います。 ➡ P18
	途中で給水する	●水量や洗濯物の状態を検知し、うまく洗濯できるように補給水機能がはたらいたためです。 ・洗濯物を後から追加した。 ・水量が減り、それを自動的に補う機能がはたらいた。 ・洗濯物の布回りをよくする機能がはたらいた。 ・ソフト仕上剤を自動的に追加した。 ●「標準」「eco標準」「念入り」「自分流」コースでインバーターQuick洗浄中は水を追加しながら洗います。➡P18
	注水すすぎなのに排水ホースから水が流れ出ていない	●水圧が低いときや設定水量が低いときは、排水しないことがあります。
	注水すすぎなのにためすすぎになる	●給水量が多い場合は、洗濯・脱水槽からあふれるのを防ぐため、ためすすぎになります。
	すすぎからスタートすると給水しない	●排水→脱水してから、すすぎの給水を始めます。
脱水	洗い後の脱水途中でためすすぎが追加される(給水する)	●洗剤量が多すぎたり、排水ホースの途中が高くなるなど排水状態が悪く、うまく脱水できない(脱水の回転が上がらない)ときは、ためすすぎを追加します。 排水ホースの処置方法 ➡P40
	始めから高速で脱水しない	●脱水を効果的に行うために、徐々に回転を上げる運転をします。
	脱水の途中ですすぎになる(給水する)	●洗濯物が片寄ると、給水してすすぎながら片寄りを修正し、再び脱水を行います。
	ソフト脱水すると絞りが緩い	●デリケートな衣類やシワが気になる衣類用に回転数をおさえています。通常より脱水が弱く絞りが緩いですが、異常ではありません。
風乾燥	乾きが悪い	●衣類の種類・量・室温・湿度などにより乾燥状態が変わります。 タイマー式のため、乾きに関係なく終了します。乾き具合に応じて風乾燥運転を追加設定してください。 ➡P26
	運転が終了しても乾いていない	●洗濯容量が多すぎませんか。化繊混紡の衣類で3.0kg以下にしてください。 洗濯量を少なめにすると、風乾燥の効果が上がります。 ●脱水が不十分な衣類を入れていませんか。 ●化繊以外の衣類が混ざっていませんか。 ➡P26
水量	洗濯物の量に対する水量の表示がおかしい 同じ量を洗っているのに水量表示が違うことがある	●水量は、洗濯量で決まります。 化繊が多いときには水量を少なく表示したり、ぬれた洗濯物を入れたときには多く表示することがありますが、故障ではありません。　布量検知 ➡P13

	症　状	原　因
時間	すすぎ前の排水･脱水時間が長い	●泡立ちをおさえ、すすぎ性能を良くするため、すすぎ前の排水・脱水を長くしています。
	洗濯時間が長い 残時間表示が途中で変わる	●所要時間は、給水量毎分15Ｌで計算しています。15Ｌ以下であれば、長くなります。また、毎分5L以下の場合、洗濯・脱水槽に水をためる時間が大幅にかかり、さらにすすぎを良くするため、ためすすぎを1回追加しますので洗濯時間は長くなります。 ●あらかじめ水が入っているときや水量をお好みで設定したときは、所要時間が変わる場合があります。 ●残時間表示は、水道水圧・排水・脱水状態により、補正しながら表示しているためです。
風呂水	風呂水を給水しない （風呂水が正しく吸水できないときは、自動的に水道水に切り換わり、運転を継続します。）	●風呂水ボタンを押して、風呂水使用内容を設定しましたか。 ●吸水つぎ手は風呂水吸水口に確実に差し込まれていますか。 ➡ P30 ●風呂水吸水ホースを巻いていませんか。 ➡ P30 ●風呂水吸水ホースの折れ曲がり・つぶれ・変形・破れ・ひび割れがありませんか。 ●風呂水吸水ホースがたるんでいたり、風呂水吸水ホースの最も高い位置から水面までの高さが1.2m以上ありませんか。 ➡ P30 ●浄化フィルターにゴミがたまっていませんか。 ➡ P35 ●浄化フィルター部が浴槽の水中に入っていますか。 ●浴槽の中に残り湯がありますか。 ●お買い上げ後、初めて風呂水を使うとき、呼び水をしましたか。 ➡ P31
音	運転終了後に「ジー」と音がする	●凍結防止（残水排水）の設定をしている場合は、凍結を防ぐため、排水バルブの水抜き音がします。　凍結防止の方法 ➡ P38
	脱水終了後に「シャー」と音がする	●本体の振動を抑えるために、洗濯・脱水槽上部に入っている液体の音です。脱水終了後や洗濯・脱水槽を手でゆらしたときに「シャー」「チャプチャプ」という音がすることがありますが異常ではありません。
臭い	洗濯・脱水槽から異臭がする	●排水口にたまった汚れの臭いが逆流することがあります。集合住宅などで排水口に臭気防止用トラップがない場合は、本体・洗濯物に臭いがつくことがあります。 （処置） 定期的に排水口を掃除してください。 排水口に臭気防止用トラップがない場合は、トラップを設置してください。 ●洗濯・脱水槽内に付着している石けんカス、黒カビなどにより臭いが発生する場合があります。 （処置） 洗濯槽クリーナーを使用し、「槽洗浄」コースを運転してください。 時々、「槽乾燥」コースをご使用いただくと臭いの発生を防ぐことができます。普段使用されないときは、上ぶたを開放し風通しをよくしてください。 ➡ P34
その他	据え付け時や初めて使用するとき排水ホース接続口から水が出る	●工場での性能テスト時の残水で故障や不良ではありません。
	ソフト仕上剤がこぼれ出てしまう	●ソフト仕上剤・洗剤投入容器のキャップの「満量」よりも多くソフト仕上剤を入れていませんか。サイフォン現象により流れ出ます。
	衣類が黄変する	●水道水のさび、粉石けんや洗剤の残り、色移りなどにより、乾燥後に黄変することがあります。塩素系漂白剤・還元型漂白剤をご使用ください。
	洗濯の途中なのに運転が止まってしまった	●上ぶたが閉まっていますか。 ●脱水時に洗濯・脱水槽の中で洗濯物が片寄りすぎていませんか。 ●お好み設定方法を間違えていませんか。 以上の原因でないときは、こんな表示がでたら ➡ P48 を確認のうえ、お買い上げの販売店にご相談ください。

こんな表示がでたら

表示部	調べるところ	処置
E1 給水しない	●水栓を開いていますか。 ●給水口の網にゴミなどが詰まっていませんか。➡ P33 ●凍結していませんか。➡ P38 ●断水していませんか。 ●井戸水を使っていませんか。➡ P33	スタート 一時停止 を押し、一時停止する 点検後、スタート 一時停止 を押す (運転を再開します)
E2 排水しない	●排水ホースを倒していますか。 ●排水ホースがつぶれていませんか。 ●排水の位置が高くなっていませんか。➡ P40 ●排水ホースを排水口に差し込みすぎて、排水ホースの先端がふさがれていませんか。➡ P40 ●排水口（フィルターやトラップ部）に糸くずなどが詰まっていませんか。	
U3 脱水しない	●洗濯物が片寄っていませんか。 ●本体が傾いたり、がたついていませんか。➡ P44 ●排水ホースを排水口に差し込みすぎて、排水ホースの先端がふさがれていませんか。➡ P40 ●排水口（フィルターやトラップ部）に糸くずなどが詰まっていませんか。	
E41 E42 E44 E47 ふたロック関係異常	●上ぶたはしっかり閉まっていますか。 ●すすぎ、脱水、風乾燥、槽乾燥運転時やチャイルドロック設定時に上ぶたを無理に開けませんでしたか。	

E41・E42・E44・E47表示で調べても直らない場合は、ふたロック装置の故障の恐れがあります。
電源プラグをコンセントから抜き、水栓を閉めて早めにお買い上げの販売店に連絡し、点検・修理を依頼してください。

U4 運転しない (一時停止している)	●上ぶたが開いていませんか。	上ぶたを閉めてください
UL 上ぶたが開かない	●チャイルドロックを設定していませんか。➡ P37	

表示部	調べるところ
U6 **洗いのときに風呂水を正しく吸水しない** 異常報知しても、自動的に水道水に切り換わり運転を継続します。	●風呂水ボタンを押して、風呂水使用内容を設定しましたか。 ●吸水つぎ手は風呂水吸水口に確実に差し込まれていますか。 ➡ P30 ●風呂水吸水ホースを巻いていませんか。 ➡ P30 ●風呂水吸水ホースの折れ曲がり・つぶれ・変形・破れ・ひび割れがありませんか。 ●風呂水吸水ホースがたるんでいたり、風呂水吸水ホースの最も高い位置から水面までの高さが1.2m以上ありませんか。 ➡ P30 ●浄化フィルターにゴミがたまっていませんか。 ●浄化フィルター部が浴槽の水中に入っていますか。 ●浴槽の中に残り湯がありますか。 ●お買い上げ後、初めて風呂水を使うとき、呼び水をしましたか。 ➡ P31
洗い すすぎ1 **風呂水を正しく吸水しない** 選んでいる風呂水表示を点滅しながら、自動的に水道水に切り換わり運転を継続します。	
Ud **運転後表示する**	●凍結防止(残水排水)を設定していませんか。 ➡ P38
その他の表示 E1 E9 EA Ed EF EP EU E45 E46 など	制御部品の点検や修理に調整が必要です。 電源プラグをコンセントから抜き、水栓を閉めて早めにお買い上げの販売店に連絡し、点検・修理を依頼してください。

修理を依頼する前に

本体が、外部からの雑音や妨害ノイズの影響を受けて、正常に作動しない場合があります。
下記手順に従い初期化を行ってください。購入時の設定内容に戻ります。但し、自動設定水量の調整は解除しません。

初期化の方法

1 電源切/入 **電源を入れる**

2 風呂水 **を「ピー」と鳴るまで（約6秒間）押し続ける**

3 電源切/入 **電源を切る**

➡

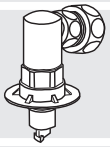
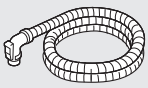
再度電源を入れて、動作を確認してください。
尚、異常があるときは、内部をさわらずに電源プラグをコンセントから抜き、水栓を閉めて早めにお買い上げの販売店、または当社 修理相談窓口 にご連絡ください。
➡ P52

別売部品

ご要望の際は、お買い上げの販売店または当社 総合相談窓口 にご相談ください。 ➡P52

●給水栓ジョイント・壁ピタ水栓は、蛇口の形態によっては、取り付けできないものがあります。
詳しくは、お買い上げの販売店にご相談ください。

◆価格は改定されることがあります。

部品名	部品コード・品番	希望小売価格 (税込み)
洗濯機トレー 露付きによる床のぬれ防止用に 幅660×奥行660×高さ32mm(外寸)	TRAY-5 617 168 7378	7,350円
排水ホース補修キット 排水ホースを延長するときに(長さ1.34m)	617 099 1285	1,785円
真下排水パイプ 排水口が本体真下中央部にあるときに	●HW-PIPE-2(商品扱い) ●SW-PIPE-1(サービス扱い) 617 160 2197	1,260円
高さ調整クッションゴム（厚さ5mm） 傾斜床面、凹凸面に据え付けるときに	617 020 8321	525円
高さ調整脚 真下排水パイプを使用するときに 本体の高さが約20mm高くなります。 2枚（約40mm)まで重ねられます。	HW-KYAKU-ASW (商品扱い)	630円
ホースバンド (排水ホース用)	617 026 4891	210円
給水栓ジョイント 水もれ防止機能付き 	CB-J6 635 103 3469	2,520円
給水延長ホース	【1m】617 148 0245 【2m】617 148 0252 【3m】617 148 0269	1,785円 2,310円 2,730円
風呂水吸水ホース (長さ7m) 	617 299 4550	1,890円
フィルターA (風呂水ポンプ用) **(消耗部品)**	617 218 8744	210円
糸くずフィルター(消耗部品)	617 268 4703	630円
洗濯槽クリーナー	SWCLEAN-1 617 111 3204	2,100円
大物洗い用洗濯ネット	CN-3 617 145 0446	3,675円

保証とアフターサービス

保証書(別添付)

お買い上げの販売店で発行しますので、「販売店・お買い上げ日」などの記入をお確かめのうえ、内容をよくお読みのあと、大切に保管してください。保証期間は、お買い上げ日より1年間です。

修理を依頼されるとき

➡P48 に従って調べてください。直らないときは内部機構をさわらずに電源プラグをコンセントから抜き、水栓を閉め、お買い上げの販売店にご相談ください。

ご連絡いただきたい内容
◦製品名「全自動電気洗濯機」 ◦品　番「AQW-KV70U」 ◦お買い上げ日 ●お名前・ご住所・電話番号 ●故障の内容「できるだけ具体的に」

◆ **保証期間中は**
保証書の規定に従って、販売店が修理させていただきます。

◆ **保証期間をすぎている場合は**
修理により使用できる場合は、ご要望により有料で修理させていただきます。

◆ 保証期間内であっても、お客さまの誤使用で故障した場合は、有料修理となります。

◆ **修理料金の仕組み**　修理料金は、次の内容で構成されています。

技術料	診断、修理、調整、点検などの費用です。
部品代	修理により使用した部品および補助材料代です。
出張料	ご依頼により、技術者を派遣する費用です。

補修用性能部品の保有期間

電気洗濯機の補修用性能部品の保有期間は、製造打ち切り後6年です。

• 補修用性能部品…その製品の機能を維持するために必要な部品

外国での保証は

この商品を使用できるのは、日本国内のみで、国外では使用できません。また、アフターサービスもできません。

This appliance is designed for domestic use in Japan only and can not be used in any other countries. No servicing is available outside of Japan.

転居されるときは

転居によりお買い上げの販売店のアフターサービスが受けられなくなる場合は、事前に販売店にご相談ください。

一般家庭用以外の目的でご使用になるとき

理容院、美容院、ホテルなどでの業務用使用、寮や病院など共同使用により1日の使用時間が一般家庭に比べて長い場合は、短期間で部品の交換(モータ、軸受などの機構部品)が必要になることがあります。また、耐久年数も減少します。このようなご使用は、保証期間の対象になりません。業務用、または共同でのご使用は、お買い上げの販売店にご相談のうえ、業務用機器をお使いになることをおすすめします。

■仕様

外形寸法	幅590×奥行564×高さ995(mm)
製品質量	38kg
標準使用水量(標準コース)	98L
標準水量	51L
電動機定格消費電力	360W(50-60Hz)
標準洗濯容量(乾燥布質量)	7.0kg
標準脱水容量(乾燥布質量)	7.0kg
運転音	(洗い時)35dB　(脱水時)39dB
種類	全自動電気洗濯機
洗濯方式	うず巻式
定格電圧・周波数	100V・50Hz−60Hz共用
使用水道水圧	0.03〜1MPa (0.3〜10kgf/cm²)

風呂水ポンプ(本体内蔵)

定格電圧	AC100V
消費電力	45W (50Hz−60Hz)
揚水量	12L/分 (吸い上げ高さ1.2m・ホース4mのとき)

- 待機時消費電力(電源スイッチを切にした状態の電力)は、0(ゼロ)です。
- 品番の(　)内記号は色記号です。
- 標準洗濯・脱水容量は、JIS(日本工業規格)で規定された布地で乾燥状態の場合です。
- 仕様は製品改良のため、予告なく変更することがあります。
- 運転音は(社)日本電機工業界基準の測定値です。

お客さまご相談窓口

■まずはお買い上げの販売店へ…

家電商品の修理のご依頼やご相談は、お買い上げの販売店へお申し出ください。
転居や贈答品でお困りの場合は、下記の相談窓口にお問い合わせください。

家電商品についての全般的なご相談　〈 ハイアールアクアセールス株式会社 〉

受付時間：（365日）9：00～18：30

総合相談窓口	0120−880−292

FAXでご相談される場合　0570−013−790

ナビダイヤルでおつなぎします。全国各地より市内電話料金にてご利用いただけます。

家電商品の修理サービスについてのご相談　〈 ハイアールアクアセールス株式会社 〉

受付時間：月曜日～金曜日　9：00～18：30
土曜・日曜・祝日　9：00～17：30

修理相談窓口	0120−778−292

お客さまご相談窓口におけるお客さまの個人情報のお取り扱いについて

お客さまご相談窓口でお受けした、お客さまのお名前、ご住所、お電話番号などの個人情報は適切に管理いたします。また、お客さまの同意がない限り、業務委託の場合および法令に基づき必要と判断される場合を除き、第三者への開示は行いません。なお、お客さまが当社にお電話でご相談、ご連絡いただいた場合には、お客さまのお申し出を正確に把握し、適切に対応するために、通話内容を録音させていただくことがあります。

<利用目的>

- お客さまご相談窓口でお受けした個人情報は、商品・サービスに関わるご相談・お問い合わせおよび修理の対応のみを目的として用います。なお、この目的のためにハイアールアクアセールス株式会社および関係会社で上記個人情報を利用することがあります。

<業務委託の場合>

- 上記目的の範囲内で対応業務を委託する場合、委託先に対しては当社と同等の個人情報保護を行わせると共に、適切な管理・監督をいたします。

個人情報のお取り扱いについての詳細は、ホームページ http://aqua-has.com/ をご覧ください。

廃棄時にご注意願います

家電リサイクル法では、お客さまがご使用済みの洗濯機を廃棄される場合は、収集・運搬料金,再商品化等料金(リサイクル料金)をお支払いいただき、対象品を販売店や市町村に適正に引き渡すことが求められています。

長年ご使用の洗濯機の点検を！

こんな症状はありませんか	●電源コード・プラグが異常に熱い。 ●洗濯・脱水槽が止まりにくい。 ●水もれがする。（ホース、マジックつぎ手） ●こげくさい臭いや運転中に異常な音や振動がする。 ●本体にさわるとビリビリ電気を感じる。 ●その他の異常や故障がある。	▶	ご使用中止	このような症状のときは、故障や事故の防止のため、スイッチを切り、コンセントから電源プラグを抜き、水栓を閉めて必ず販売店に点検をご相談ください。

ハイアール アクア セールス株式会社
〒532-0003　大阪府大阪市淀川区宮原3-5-36

品番	AQW-KV700
お買い上げ日	年　月　日
お買い上げ店名	電話（　）　−

56200